

豊陵會報

NO.94

2013年4月
(平成25年)



「できたらいいな」を実現します

Osaka, Tokyo, Shanghai, Chicago

省エネ

環境

ダイキン空調

<http://www.haga.co.jp/>

HAGA メカトロ・テック商社
芳賀電機株式会社



メカトロ

安川ロボット

TEL : 06-6385-3831

代表取締役社長 越智 克司 (高 15 期)

同期の絆に加えて先輩と

在学生との絆も強めたい

「豊陵会報」94号の発行に当たって

豊陵会会長 永田 武全



昨年1月の会長就任以来約一年半、「開かれた豊陵会」「参加する豊陵会」をキャッチフレーズに掲げて、豊陵会活動を行ってまいりました。この間会員の皆さんには多大なご理解とご協力を頂き、心より感謝申し上げます。

会長に就任してから、おおよそ半世紀ぶりに母校を訪ね、初めて母校や同窓会について真剣に考えるようになりましたが、この一年半で強く感じたことが2点ございます。

一つは在校生の皆さんの真面目で真摯な態度であります。昨年来卒業式・体育大会・授業参観などを通じて直接・間接に在校生に接し、また先生方のお話を伺っておりますと、最近話題の「いじめ」や「体罰」とは無縁の、豊高らしい良い伝統が今も残っているように感じられ、大変嬉しく思っております。

もう一つ強く感じましたのは豊高OBの方々の各方面での目覚ましい活躍ぶりです。政界・学界・実業界等分野を問わず、最近のOB方の活躍は、私共を大いに勇

気付けてくれます。

そこで考えましたのは、こうした誇らしい先輩方と、前途有為な若い人達（在校生）との交流の場を作れないか、即ち先輩方の豊富な経験や知見を後輩達にダイレクトに伝えることにより、先輩には母校を思い起こし、母校の応援団になつてもらおう、後輩はそうした先輩達を見ながら自分達の将来を考え、夢を持つことに繋がらなれないかという事です。

同期生という横の絆は勿論大事ですが、それに加えて先輩と後輩といういわば縦の強固な絆を築き上げること、同窓会（豊陵会）の意義であり目的ではないか、そしてそうした「同窓の輪」を広げることをお手伝いするのがわれわれ豊陵会執行部の役割ではないかと考えるに到っております。

そんな思いも込めて、活動を続けて参ります。今後共会員の皆さんのご理解とご協力、具体的には総会等各種行事への積極的なご参加と豊陵会協力金へのご支援をお願いして、豊陵会報発行に当たってのご挨拶とさせていただきます。

（高15 ながた たけはる）

組織強化と「会員名簿」発行の検討

評議員会で永田会長が方針報告

就任2年目を迎えて永田武全会長は2月20日の評議員会で要旨の方針を報告した。

▼役員間の情報共有 昨年就任にあたり「開かれた豊陵会」「参加する豊陵会」を掲げてスタートしたが、その環として会長・副会長間の情報共有が大事と考え毎月1回以上の正副会長会議（総務部会長・事務局長も出席）を開催して意見の交換・情報の共有を行なった。今後継続する。

▼協力金も「参加のひつと」 「参加する豊陵会」として今年も総会・ゴルフコンペなど定例行事を内容充実して実施する。また「豊陵会協力金」への協力も大事な「参加」の二つだ。「豊陵会報」発行が年1回になり（振込用紙送付の機会が減り）収入減となるが工夫を凝らして協力金が増えるようにしたい。

組織強化を具体的に進める

豊陵会の組織をより強く内容あるものにするために「組織強化委員会」をつくり越智副会長に担当をお願いした。会が名実ともに充実した活動を行なうためには組織そのものが機動的に動くことが大事だ。



「開かれた豊陵会」「参加する豊陵会」を實行

▼会議に出席する代表を 本日の幹事・評議員会の出席率は30%を超えたが、過去数年間の出席率がよくない委員には改めて呼びかけ、長期欠席者の交替をも検討する。本日あらたに卒業会員で母校の先生6人に評議員を委嘱したのも組織強化の環である。

「名簿」発行の検討を進める

「2008～09版」の発行以来、中断している「会員名簿13版」発行に向けて木村副会長を特命担当に委嘱して行動を開始した。個人情報取扱い、他校の名簿に対する対応の調査など前提条件をしっかりと固めたうえで皆さんの意見を集約して発行するかどうかを決定したい。

何はともあれ5月の総会は本日出席の各位はもとより、会員多数の参加を得て盛況裡に行ないたい。今後の一層の協力をお願いする。

平成24年度第2回評議員会

11月20日ホテルアイボリーで開かれた。越智副会長の司会で永田会長の挨拶から始まった。次いで下川校長が母校の現状を報告。新評議員6人の紹介のあと永田会長から来年度の活動計画について報告があった。

平成25年度の活動に関しては、①幹事会・評議員会の活性化については委員の出席状況をアップすること②豊高の卒業生教職員に評議員就任を働きかける、など組織の強化を進める。また名簿の継続発行に関しては他校の実態など見極めて検討委員会を立ち上げ可否を決めると述べた。

会計報告、24年度総会の報告のあと25年度の行事日程発表があり①総会を5月26日（日）11時からホテ

総会の報告と新年度の予定を発表

ルアイボリーで開催することが発表された。催し物は会員から提案・紹介・推薦してほしい、の依頼があった。②ゴルフコンペは25年10月3日に開く予定。各部署の報告▽会報部会「情報提供」特に若い卒業生からの情報をお願いすること、委員として編集作業を手伝ってくれる人の募集。▽資料部会「資料室」に来てほしい。資料室を知ってほしい▽T部会「資料」にもついで進行中の作業の説明があった。▽事務局から「豊陵会ホームページ」掲示板に「豊高どうだったでしょう」コーナーを開設し、卒業生に当時の豊高について思いや意見を通して時系列にまとめ、会への親しみが持てるよう取り組み始めた。

豊中高校吹奏楽部を迎えて
今年の豊陵会総会は5月26日(日)です



会場は昨年同様、阪急豊中駅前・ホテルアイボリーで11時より開催いたします。

今年のゲストは、母校豊中高校の吹奏楽部の皆さんです。吹奏楽部は現在1、2年生68名で活動しており、3年生を含めると100名を超す学内で最も部員数の多いクラブ。毎年合言葉を掲げクラブのモットーにしているのですが今年度は「熱響!~Get your heart~」。同部顧問の京 彰彦先生は「今年度吹奏楽コンクールでは北摂地区代表で大阪大会に出場し銀賞をいただき、日本管楽合奏コンテストにおいては全国大会に選ばれ優秀賞をいただきました。今回はステージが小さいのでフルメンバーでの演奏をお楽しみいただくわけにはいきませんが喜んでいただけるよう精一杯演奏します。どうぞご期待ください」と話しておられます。

当日のイベントの中でも恒例の「寄贈品のオークション・販売等」は大きな楽しみの一つです。会員皆様のご協力をお待ちしております。また今年の「ホームカミング25」の該当期は高校40期の皆さんです。総会の詳しい内容は24頁の「豊陵会総会のご案内」と同封の用紙をご覧ください。



2012年・豊陵会の総会

229人の出席と

「ブラック・ペッパーズ」

豊陵会総会が5月27日ホテル・アイボリーで、来賓の下川・新校長、東京・中部両支部長はじめ229人が出席して開かれた。

開会冒頭、会長挨拶で会場のマイクの調子が悪く、出鼻をくじかれた感じのなか、永田新会長は「ナマの声でゆきましよう。みなさん聞こえますか!」とサラリとかわし、「開かれた豊陵会」「参加する豊陵会」を会員に呼びかけた。

また、豊陵会報に同封の協力金振込用紙が業者の手落ちで郵便局のATMの規格に合わなかったことをわびたうえで、協力金へいっそう参画を

求めた。

アトラクションはアフロ・アメリカンスタイルのクワイア(聖歌隊)として活躍中の「なにわブラック・ペッパーズ」が華やかに登場。表情豊かに合唱を披露した。

今年の招待期は高39期で50人が出席。懇親会の乾杯音頭に指名された39期の別所邦彦さんは「これを機会に39期も横の連携を強め、期全体の総会も開く予定」と抱負を語った。

オークション、販売も例年以上の盛り上がり。寄贈品・寄付金などの提供者は54人、寄付金とともに売上金27万円が豊陵会に寄贈された。

■ホームカミングデーに参加して

四半世紀と言えば長いようですが、同窓生と再会するとタイムスリップして楽しい豊高生活が蘇り、卒業25年つて短いんだと感じます。

恩師との再会、同窓生・先輩の活躍を目の当たりにして豊高のすばらしさを再認識できるのが、この総会でした。我々は3年前に初めて大同窓会をしました。色々な事情があり再会を果たせなかった友が半分います。いつでも、いつかは心の拠り所となり、気軽に寄れる同窓会を5年に一度開催することを「ホームカミング25」で宣言しました。豊高・豊陵会の発展とともに39期生576人の絆を深めていければとの想いから発信しました。

40期生の皆さん、顔を出してみてください。そこから始まりますよ。

(高39 別所邦彦)

■第12回豊陵会親睦ゴルフコンペ
キャディ付でもセルフでもOK **奮ってご参加を!**

- 開催日時 平成25年10月3日(木) 8時28分スタート
- 開催場所 関西クラシックゴルフ倶楽部
(☎0794-72-1231。〒673-1123 三木市吉川町湯谷567)
- スタート方式 大洞・湯谷・清水の3コース1番ホールから同時スタート
- 組合せ お申し込み時のご希望に出来るだけ沿うように決定します。同期会での参加も大歓迎です。
- プレースタイル キャディ付・セルフプレーのどちらかを選択できます。
- 費用 キャディ付=13,600円。セルフプレー=11,600円。
上記にはプレー費、昼食、会食(ソフトドリンク付き)含む
- 会費 3,000円(賞品代・諸費に充当)

■昨年の第11回コンペ
優勝は高13結城紘一さん、高17青山晴美さん



10月4日(木)関西クラシックゴルフ倶楽部で開催。参加者は男子55名、女子6名、総勢61名。男子優勝は高13結城紘一さん、ベストは高17田中清さん。女子の優勝とベストともに高17青山晴美さんでした。

各賞品は兵庫県特産の牛肉、ハム、新米、丹波栗、丹波枝豆等を用意し、今までと趣向が変わったと好評を得ました。

桐山元会長の「白蓮」が校長室に飾られました

元豊陵会会長の桐山輝彦さん(中20)が油彩画「白蓮(妻紅)」を寄贈、6月20日校長室に飾られた。(写真)

桐山さんは、1918年創業のパン・レストラン・チェーン神戸屋を継いで社長として長く活躍、現在は取締役相談役をされており、財団法人桐山奨学会の理事長。絵画については、経営者の間でも相当な評判で「政経文化画人展」には度々出品されている。



65期生358人が巣立つ

3月6日卒業式



朝10時、春の訪れを感じさせる日本晴れの日差しに358名の卒業生が表情も引き締め入場。第65回卒業証書授与式が行われた。

知の分野を切り拓き社会で活躍してほしい、②自らに誇りとするところを持ち、探求・追求・発展させ、掛け替えのない大切な人との出会いや経験、成長を得た、本校の卒業生としての誇りをもって、自らの人生を切り拓いて進んでほしい、③教師への挨拶、部活、体育大会、文化祭、受験勉強と忙しい最中に、精一杯で、一生懸命に楽しく取り組んだ姿はたいへんすばらしく、その活躍と成果に感動をしたことに

下川清一校長先生は祝辞で、①我が国の科学技術の成果、iPS細胞の発見を例に世の中のさまざまな現象の解明、未

加え、今日の卒業アルバムは、すべての卒業生が笑顔で写っており、このすばらしい笑顔も忘れないでほしい、と祝辞を述べられた。

永田豊陵会会長は50年前の自分の姿を思い浮かべながら、時代は違えど、同じ校舎に学び、同じ校歌を口ずさんだ仲間、高校65期生の卒業に喜びを伝え、豊陵会員として歓迎。約3万人の同窓生を有し、国の内外で大活躍する先輩との絆を涵養し、今後の人生の力や財産にしてほしいこと、同期との出会い、ヨコの絆もいっそう大切に豊陵会に関わり続け、特に誘い合って5月の総会に出席するなど卒業後の生活に少しでも潤いが増え、人生が豊かになることを望むとともに、若々しく大きく志をもって人生を切り拓いていくことを祈ると、祝辞を述べた。

卒業生の答辞では「豊中高校が大好きです」との発言、両親・家族、先生・後輩、地域社会など豊中高校に関わるすべての人たちに高校生活3年間にわたる感謝の言葉で締めくくり、すばらしい門出の式典となった。今回、皆勤賞が復活、29名が表彰された。

「豊陵アーカイブス」へ作業中

資料室とIT部会が共同で

豊陵資料室がIT部会の協力を得て保管資料の「IT化」作業を進めている。すでに3千点を超えた「写真」「印刷物」などを「iPad」で撮影してデジタル保存。現物の保存・展示とは別に「データベース化することにより」来館者が自由に「見られ、取り出す」プリントアウトすることができるところを目指している。完成すれば「仮想図書館」「仮想写真館」として「本棚」からお好みの期の思い出アルバムを検索・引き出して見られ、必要部分を転写する…など自在の活用ができるようになる。丸山IT部会長は「手作りも大事だが、資料の自在活用環境の構築が大事。完成すれば資料室がより魅力的になる」と話している。



▼高8西原 正さん 産経新聞の第28回正論大賞に選ばれ2月22日贈呈式が東京・品川のホテルで行なわれた。平和・安全保障研究所理事長として国際政治学、東アジアの安全保障問題についての執筆論考が対象となった。受賞記念講演「日中対立と安倍政権」が3月25日大阪市内のホテルで開催された。

▼高10喜多悦子さん 日本赤十字九州国際看護大学学長。昨年6月、国際貢献ならびに人道支援活動について紛争地や開発途上国での先駆的活動や人材育成への功績で「男女共同参画社会づくり」功労者として内閣総理大臣表彰を受けた。1988年女性として初めてパキスタン・ベシャワール勤務、97年からWHOの本部でアフガニスタンなどの保健医療政策の策定実施にも関わった。

▼高11中野寛成さん 昨年11月の衆議院解散を機に33年間勤めた衆議院議員を引退。衆議院副議長・国家公安委員長などを務めた。関西大学政策創造学部客員教授、吉本興業特別顧問に就きながら奥さんの介護にもあたる。

▼高12森本敏さん 前防衛大臣。退任後、安全保障スペシャリスト、拓殖大学教授として活躍中。

▼高20藤村修さん 内閣官房長官を退任後、民主党大阪第7区総支部長。「あしなが育英会」副会長。「元気でやっています」。

▼高21三井正則さん 6月の株主総会でダイハツ工業株式会社社長に就任。

▼高45北之坊晋次さん 豊中市議として平成24年度から文教常任委員会所属に。豊中市が政令都市以外では初めての公立小中学校教職員の採用・研修などの人事権を府から移譲され3市2町(豊中・池田・箕面・豊能・能勢)の共同事務局が置かれている。

高68期生、360人が入試合格

2月25日府立高校前期入試の合格発表があった。豊高文理科の合格者は160人(男85、女75)。応募者493人で競争倍率は3.08倍(昨年は3.75)で10校中2番目の率だった。68期生の入学で文理学科も3学年がそろった。

また後期普通科の合格発表が3月18日に行なわれ200人(男94、女106)が合格した。応募者333人で競争率1.67倍だった。



今年から府立高校普通科で定員のうち80人の「前期入試」募集が行われ、第1学区では春日丘6・34、山田6・03、北千里5・34、三島5・29、池田5・20、桜塚5・04など厳しい受験競争であった。



豊陵会 2012年の決算

【協力が生命線】

豊陵会会員の皆様方には、多大な協力金及び寄付金を賜り感謝申し上げます。平成24年の収支報告に関しまして概略のご説明をさせていただきます。収入の部は会員の皆様のご協力で予算を上回る事が出来ましたが、依然として低水準が近年の現状であります。支出の部に関し、全項目に於いて経費の圧縮が功を奏し、結果としまして多少の余力が出来ました。来期への繰り越し金も予算比過達となりましたが、今後の豊陵会活動を考慮しますと十分とは言えません。豊陵会の活動・運営は【協力が生命線】であります。今後とも、会員皆様方の更なるご支援、ご協力をお願い致します。 (副会長 中島 守)

収支計算書

自平成24年1月1日 至平成24年12月31日

豊陵会 記念事業特別会計

単位：円

収入の部		支出の部	
寄付金収入	0	記念事業費	0
受取利息	1,604	収支差額	1,604
計	1,604	計	1,604

貸借対照表

平成24年12月31日現在

豊陵会 記念事業特別会計

単位：円

資産の部		負債及び正味財産の部	
現金	0	負債の部	
普通預金	15,486,352	未払費用 一般会計	0
		小計	0
		正味財産の部	
		前期繰越収支差額	15,484,748
		当期収支差額	1,604
		小計	15,486,352
計	15,486,352	計	15,486,352

収支計算書

自平成24年1月1日 至平成24年12月31日

豊陵会 一般会計

単位：円

収入の部	決算	予算	支出の部	決算	予算
前期繰越収支差額	796,822	796,822	豊陵会報発行費	3,250,223	3,500,000
			総会開催費	1,020,766	1,000,000
豊陵会協力金	6,019,860	4,550,000	学校行事支援金	530,000	530,000
在校生同窓会費	2,853,118	2,800,000	卒業記念品贈呈費	241,080	242,000
寄付金	591,807	400,000	豊陵会報部会	116,248	150,000
会報広告収入	620,000	560,000	豊陵資料室	113,704	150,000
総会チケット売上	987,000	1,000,000	IT推進部会	120,892	100,000
総会アクション等売上	270,100	350,000	東京支部補助金	150,000	150,000
利息収入	4,399	30,000	中部支部補助金	100,000	100,000
雑収入	20,911	20,000	事務局費	1,952,625	2,450,000
			諸会議費	895,001	700,000
			事務機器使用料	236,009	280,000
			事務用品備品購入代	120,669	270,000
			事務局光熱費	95,038	100,000
			電信電話料	103,351	140,000
			通信費	119,906	100,000
			慶弔費	0	40,000
			協力金引落初期費用	0	10,000
			協力金等払込手数料	158,840	120,000
			協力金引落手数料	10,313	11,000
			振込手数料	2,835	25,000
			雑費	73,684	25,000
			運営準備金繰入	0	0
			積立金繰入	1,806	0
			次期繰越収支差額	2,751,027	313,822
			(うち、当期収支差額)	(1,954,205)	
計	12,164,017	10,506,822	計	12,164,017	10,506,822

貸借対照表

平成24年12月31日現在

豊陵会 一般会計

単位：円

資産の部		負債及び正味財産の部	
現金	79,639	負債の部	
郵便振替	568,680	未払金	20,892
普通預金	5,053,552	小計	20,892
仮払金	70,048	正味財産の部	
定期預金	12,021,018	運営準備金	3,000,000
		積立金	12,021,018
		前期繰越収支差額	796,822
		当期収支差額	1,954,205
		小計	17,772,045
合計	17,792,937	合計	17,792,937

豊陵会 2013年の予算

収支予算

自平成25年1月1日 至平成25年12月31日

豊陵会 一般会計

単位：円

収入の部	予算	支出の部	予算
前期繰越収支差額	2,500,000	豊陵会報発行費	3,500,000
豊陵会協力金	4,735,000	総会開催費	1,100,000
一般会費収入	2,800,000	学校行事支援金	530,000
寄付金	500,000	卒業記念品贈呈費	242,000
会報広告収入	620,000	豊陵会報部会	150,000
総会出席会費収入	1,000,000	豊陵資料室部会	200,000
総会時販売等収入	300,000	IT推進部会	100,000
利息収入	5,000	東京支部補助金	150,000
雑収入	20,000	中部支部補助金	100,000
		事務局費	2,450,000
		諸会議費	1,000,000
		事務機器使用料	480,000
		事務用品備品購入代	350,000
		事務局光熱費	100,000
		電信電話料	140,000
		通信費	150,000
		慶弔費	40,000
		交通費	50,000
		協力金等払込手数料	132,000
		協力金引落手数料	6,050
		振込手数料	25,000
		雑費	25,000
		予備費	1,459,950
計	12,480,000	計	12,480,000

科目間の彼此流用は正副会長会議で決めることができる

細井 孝 森里 光生 声田(村本)早苗 市川(波多野) 美香子 島野 高志 栃本 眞 中田 智 中尾 幸道 【高17期】 中尾(伊藤)節子 親里(井原)啓子 岸本 寿郎 中武 成夫 上原(一本)松明子 上野 精一 田中 清 中村 憲雄 岸本 宣人 藤田 進 名出 康雄 小林 良三 山口 時彦 津島 力雄 小池 正夫 千田 智之 森(花田)ツツ子 芋田 絹江 米澤(中村)美代子 佐藤 誠宏 森(林)万里子 末廣(井澤)久美 柏原 潔 織田 元康 橋本(辻)保子 山本(渡辺)沢子 竹田 恵造 松村 茂樹 永島 晃 永田 庸規 堀(村上)弘子 他 匿名1名 【高18期】 池内 哲郎 井上 泰一 原田 誠 瀧川 宏 湯川 喜充 中川(啓子) 景成子 高橋 義昭 佐藤(小西)早苗 岡本 力 藤巻 光雄 山本 米藏 古川美重子 野一色 清 山川 英彦 榎法輪(神余)眞理 岸上 浩 吉田(飯田)ちづる 塩崎(井戸)収江 松井 隆 竹中(中塚)良子 【高19期】 松原 基夫 山口 高典 山内(高宮)悦子 道喜 義裕 住山 広行 中吉 充史 友廣 康二 新井 忠雄 上野(荒木)裕子 東 隆夫 山西 洋一 宮脇 敏夫 大田 克志 大倉(春名)明子 関沢 愛 早川 克巳	下條 信雄 竹田 良樹 野村(沢沢)佳乃子 村上 建夫 【高20期】 寛 安本 夫津木 寛 新家(入江)庸子 市橋 隆 村岡 直泰 中野 隆史 深津 泰秀 漆松(矢坂)智子 高田 裕文 松溪 憲雄 東浦 康夫 野村 和夫 青野 和夫 田中(河野)俊子 永田 哲男 正寿 康雄 小堀(佐藤)かおり 西川 裕一 藤村 修 イヅリ(神原)和代 眞崎 俊朗 小川 剛 高見澤一 裕 河嶋 伸威 富田 栄一 【高21期】 平田(澤田)明男 皆川 雅紀 大村久美子 村岡(道佐)房代 山本ゆき子 角野(岡村)美穂子 佐藤 春美 松田 研治 水野 正博 中村(三宅)雅子 田村 守 赤根(幸島)順子 加藤(伊藤)マリ 田中 英明 小島 隆明 内田(河村)加代子 武田 永 野村 麻子 石田 充伸 平田(飯島)美枝 多田 克己 福島 裕 山口 聖寛 西村 隆 宮下(奥田)幾子 岡崎 邦夫 古部 純造 【高22期】 瀧田(木村)俊子 紅山 博 久岡 英樹 井上 優 小倉(羽田)照代 中島 守 伊藤 義郎 本川 宏昭 河野久留美 山尾美佐雄 犬飼 隆夫 佐木山唯男 荒川(浅野)恵子 井筒起美子 寺倉 修 田中 裕之 福原 美典 萩原 哲 徳田 俊 上田 美子 阪本 保一 上野(橋本)千佳子 赤塚 雄一	木場(林)敬子 佐藤(佐藤)美和子 成田 幸郎 【高23期】 丹羽 寛 安本 由紀子 柴田 尚 三浦 隆 倉倉 泉 澤村 昭彦 五十嵐康雄 西殿(高田)淳子 尾辻 一夫 道畑 時信 西岡 孝雄 【高24期】 高野 勇人 田井(館)京子 奥野(上田)洋子 佐々木 弘 富永 恭爾 清水 敏弘 小西(石川)博子 舟本 仁一 津田 裕子 新田(長谷川)篤子 中井(田中)領子 深井(真島)玲子 【高25期】 折原 玲子 斎藤 信弘 佐野(辰野)淳子 東 滋夫 中山(光岡)祐子 大田 幸三 井上 泰則 梅咲(古田)敦子 出田(田辺)眞美子 高橋(伊藤)玲子 東山 聖彦 井上 泰 中山 正登 【高26期】 小林(片桐)よう子 谷川(吉岡)日女子 池辺 健 池辺(堀部)恭子 山上 祐一 国広 敏彦 吉田 慎 横井(禎方)葉子 吉田 隆 八木 欣平 木村 亮 清家(矢沢)久絵 秋月 俊明 谷 眞明 【高27期】 龜田(佐賀原)尊史 北川 珠美 久門(谷崎)久美子 石田(浅野)枝里子 佐藤 尚文 関 雅夫 村田(河野)り 水野由多加 犬飼 隆夫 松浦 浩 中谷(一宮)千洋 後藤(下村)友佳子 亀井 伸也 ピアス(麻阿)陽子 林 隆二 石橋 広通 芝軒(村田)佳子 中村 登 高畑 顯信 中山 寿也 西手(杉原)尚子	横田 聡 福田(重永)雅子 【高28期】 和田(井上)眞美 伊藤(川西)清美 池田美智子 渡邊(西爾)永美子 武内 武 上山 信一 砂原 由和 磯崎(吉村)淳子 山本(崔)杉子 大竹 伸彦 秦 淑彦 河西 章宏 【高29期】 田中 富男 加藤 芳哉 今城(木田)みどり 村田 雄史 正木淳一郎 上村(前田)和子 齋飼 孝造 尾西(古川)誠子 西村 忠浩 熊田 洋 中西 敬 大中(堀江)美紀 米谷 雅之 中島 信也 稲田(徳山)美紀子 関 潤也 石垣(足立)美紀 中嶋 憲吾 櫻原 博之 友金(兵頭)利枝 菅原 一憲 吉矢 和彦 南谷(藤本)美保 峯名(西村)美佳 【高30期】 福田 行俊 足田 理 久保井芳紀 寺西 信彦 小泉 広子 片山 雅文 宮階 定憲 山脇 慶子 麻生(松浦)玲子 石橋 一雄 高畑 智嗣 武蔵 扶美 今木 誠 五十川和洋 小山(松尾)眞弓 紀本(大平)倫子 新宮 進 新宮(宮)川千代 田中(河村)圭子 希以子 澤井 英明 辻楚 茂樹 小亀(高)淳子 高奈(常田)美香 神田(板橋)環 村田(河野)り 田辺(高嶋)美砂子 矢野 基 石川 素子 浅川 直子 西垣 裕子 田中 信治 【高31期】 中西 広樹 福島 康裕 伊勢本眞裕 藤村(井上)尚子 山出 祐司 大家(松尾)加代子 大塚 誠治	安岡(片野)由美 平井 博英 苗田(横道)裕美子 秋(森田)敦子 小林(伊藤)冬子 金森 朗 藤野(小野)智子 小野寺(旧野) 眞佐子 玉城 祥啓 榎原 則之 安東(藤本)住子 伊勢 智一 井上 正一 素(下村)さとみ 玉井(中西)洋子 【高32期】 宮野(足立)由紀子 北原 千春 菊池 恭子 池口 敦子 大西 幸志 石岡千佳子 伊藤(飯口)基子 西田(許斐)眞子 勝田(鹿島)満恵 西口(石原)明子 小寺 祥文 佐々木英郎 政木 真理 松尾 光洋 今村 進吾 吉田 修 中西(道下)知佐子 巽(伊崎)友子 柳橋 邦生 武田 一郎 有賀(西川)由利子 好井(徳永)多美 北野 吉幸 北条(藤田)尚子 浦真(富田)美津子 関(平本)和子 菅野(山口)祐子 江連(渡邊)郁子 【高33期】 芳賀由貴子 安部 淳 谷口 顕彦 桂(上山)祐子 徳田 光章 中西(岡崎)由理 小川 義人 相馬(原)典子 山本 智子 有吉 明 大森 滋人 土井 洋彦 増田(河合)邦子 増田(栢原)伸子 今口(善内)眞奈美 岸本 吉人 合田(和田)万子 宮地 禎幸 【高34期】 大島 一裕 赤垣(深江)伸子 末包 伸吾 湯屋 啓 吉崎 毅 橋本 恵美 久保(兵頭)恵子 青木 信行 小林(由香里) 柚香里 中村 洋 杉林(栗山)俊子 野村 幸哉 尾池(福田)眞理 【高35期】 唐崎(安岡)眞理子	山本 篤志 内野 恵美 松田(大橋)玲子 入瀬 晃暢 比留田(田中)眞子 中谷 良介 武藤 雅彦 生嶋 圭二 麻植 和男 正延 知行 山本 隆弘 岡村(阿部)ゆき 川口 純二 大家(田中)純子 志水 清紀 得津(石川)圭子 稲場(水谷)陽子 田耕 靖士 安達ゆかり 高濱(満田)義秀 伊倉 恭弘 【高36期】 浅山 泰之 梅本(細見)有香 佐藤(古谷)徳子 岩崎 泰昌 桑野 郁子 齋藤 明彦 雷田 和人 寺崎 喜雄 堀尾 慶彦 伊妻 和彦 古川(森)香香子 黒岩 督 六車 一哉 鳥羽 順 森岡 靖章 市村(谷)依子 沖浦 文彦 青木 淳一 山根 淳 本河(谷澤)依理子 祝 義昭 鈴木 康人 近藤(佐藤)優子 林(井上)元子 田中 一史 【高37期】 吾郷 哲也 安東 優 黒田 愛 白井(野澤)美保 守本 正宏 北原 美穂 関本 隆 前川 達治 合田 陽一 奥野(大丸)裕子 河本 圭介 曾和 昭文 松岡(村山)綾子 亀井(古川)圭子 南里 吉彦 佐藤(梶田)和江 遠藤(長岡)加藤子 伊堂(阿部)眞弓 上野(牧野)直美 前川 明弘 【高38期】 前田 耕嗣 邑瀬 邦明 金野(岩井)千春 細谷 佳世 永井(安東)香織 泉(白山)眞紀 向井 敬 堀戸 英樹 野村 幸哉 浅野 弘 中島(一宮)章子 田中(田嶋)清子	笹森 孝道 日永(藤原)佳子 日永 武彦 柏原 恭子 山本(黒田)幸代 【高39期】 島田 太郎 大山 正治 加藤(侯野)眞理子 中村美環子 山本 知世 細谷 文彦 豊田 裕司 別所 邦彦 田中 俊明	上畑 淳子 江西ひとみ 山本(大久保)佳子 大塚 優子 山田(大西)啓子 大橋 亜生 山根(大島)澄子 天瀬(岡)志保 岡本奈美子 中村美由美 糟谷 京子 藤井川(原)久美子 木村 祥子 菊田扶美子 菊地 明子 小山 裕子 孝石 雅美 佐々木満美 稲葉(斎藤)美保 中村(坂本)美和 石井(坂和)幸子 石家(酒井)悦子 水上(山東)和美 重村 桜子 北波瀬合子 山本(添田)温子 堀江(田井)美江 廣瀬(田中)久世 田中 千恵 大道由紀子 棚瀬美由紀 中村(谷中)千恵 米田(辻)美代子 西澤(中尾)千里 中村 公美 坂本(中谷)麻美 木下(永富)裕子 長谷川 哲子 児嶋(花田)裕美 布施(花田)恵子 林(濱口)眞紀 山見(広瀬)智子 北林(廣井)志保 福田 祐子 福録 恵子 廣瀬(松下)千枝 鳥達(三木)由佳子 宮崎美佐子 伊倉(木下)素子 望月 扶起子 森田彩知代 小布施(山田) 美穂子 西野(山田)麻里 古家(山本)陽子 武田(吉村)輝美 四田 恭子 和田嘉代子 【高40期】 種子島 幸 戸林(石辻)佳子 花田 和俊 瀬口 慶一 立石(高木)陽子 西川 倫史 山岸(磯邊)亜紀子 【高41期】 開道 貴信 服部 直美 古河 聡 中西(平尾)育代 原口 誠自 市川(山田)雅樹 平井(島田)美穂 田中 賢一 岩澤 茂郎 福丸 智之 漆谷 禎一	【高42期】 岡本 正宏 香崎 光田 大橋(堀場)千絵 青木 健 小林 知博 杉江(池田)典子 中川(関)順子 井上 幸孝 山本(小西)琴子 酒匂 建文 ブラウン(木村) 亜貴 指原(奥村)麻子 【高43期】 林(清永)直子 大澤 美穂 伊藤 秀樹 他 匿名1名 【高44期】 大塚(仲瀬)忍 太田 耕平 四方 資久 【高45期】 北之坊晋次 小谷(虫明)千晶 栗田 慎也 本田(江坂)栄美 市原史津子 下山 浩司 【高46期】 中島 生知 河野浩資朗 松本 耕一 赤沼(西谷)麻志 土井(芝)知志 中國 典浩 【高47期】 山田 亨 神谷(高倉)寛子 三浦(早川)理恵子 山本圭一郎 下山 佳久 【高48期】 山本 良人 鍋島久美子 郡 信幸 中村(福本)徳太 山口貴谷子 【高51期】 平田 泰一 【高52期】 田平(瀧本)陽子 木下 正崇 安川 論 瀧島 稔 森口 丈治 山本千津子 野田 雄一 【高54期】 平田 瑞穂 眞鍋 晴美 山本(片岡)麻理子 【高55期】 須藤 涉一 【高56期】 荒川 正大 安川 達 久岡 育司 【高57期】 坊中 浩平 【高58期】 長谷川(眞美)和子 小栗 典明 【高59期】 松村 知彦 金川 昌和 森田 悠夫 安原 佑紀 【高60期】 金谷 直之	田辺 麻純 小山 茉莉 【高61期】 加藤 大志 佐々木恵美 藤生 将弘 中津 伸之 【高62期】 前田 佑亮 坂本亜沙子 【高63期】 渡辺 慶太 橋本 智絵 丸尾 眞司 鈴木 拓馬	岩川 拓未 親泊 泰智 岸本 繁人 田中 沙季 寺坂 陽 【高64期】 山本 早織 西前 慶隆 小寺 志歩 黒田 祐依 奥田啓太郎 賀集 絵理 中辻真由美 松田 直子 賀来 貴大	田中 大也 山下 祥平 山浦 孝一 有正 太一 呉山 龍也 岡田 眸 石堂 謙汰 栗山 大輝 田中 慶一 井上 優大 先森 永葉
--	---	---	---	--	--	--	--	---	--	---	--

■以下の皆様より平成24年12月10日付
けで自動振替納入制度(かつ・かいしゅ
う)により協力金をいただきました

【中20回】 佐藤 雄直 【高3期】 鈴木不二男 妹尾 景行 【高5期】 友国 泰治 【高6期】 上神英二郎 八幡 弘道 山笠(百武)ゆみ子 岸谷(竹井)由紀子 【高7期】 中村 允人 谷野 寿 松田 郭 望月 靖允 立川(川崎)宏子 【高8期】 後藤 章雄 石田(村中)美代子 【高10期】 上村 彰洋 【高12期】 川島 正雄 有田(林崎)進	谷垣由美子 【高13期】 北 修爾 佐瀬 一男 菅谷(ノ寿)昇村 松本 洋 小出 君子 【高15期】 越智 克司 鈴木 莞爾 伊東 成芳 【高18期】 南晴 良之 榎法輪(神余)眞理 【高19期】 山西 洋一 【高21期】 梅名 義昭 小島(岡崎)公助 小西 庸一 笹川 公徳 鈴木政大郎 田村 守 中村 積方 細見 孝治	松本 俊二 三井 正昭 盛口 正昭 吉田 孝 若田 邦男 清水(酒井)恵美子 轟(飯田)みどり 吉田 優子 【高22期】 赤塚 雄一 上原 茂 中島 守 【高26期】 塩崎 兼市 【高28期】 明里 一孝 【高29期】 加藤 芳哉 野村 俊哉 【高33期】 野田 浩司 【高39期】 武田 雄紀 豊田 裕司
--	---	--

■寄付をいただきました	
☆高10期同期会	5万円
☆高13期同期会	5万円
☆高22期同窓会	8万4460円
☆高29期同期会	1万円
☆高40期 3-E有志	1万3千円
☆高48期生一同	5万円
☆幹事・評議員会ドネーション (24年2月24日分) 7万4千円 (24年11月20日分) 7万3千円	

■総会によせて	
☆中20回 桐山輝彦	3万円
☆中22回 藤上幸作	6千円
☆高3期 妹尾景行	1万円
☆高6期 小西淳次	1万円
☆高6期 上神英二郎	1万円
☆高7期 望月靖允	1万円
☆高8期 東(太田)敦子	1万円
☆高11期 野田 宏	2千円
☆高13期 高岡(伊敷)浩子	1万円
☆高13期 中尾寛次	1万円
☆高15期 村瀬一郎	1万円
☆高15期 濱本(廣田)勝功	1万円
☆高15期 邊見肇志郎	1万円
☆高37期 南里吉彦	1万円
☆高7期 豊七サロン会有志	2万円

■憶念によせて	
☆中22回 田中 昂	1万円
■豊陵資料室に	
☆中17回 廣瀬精一	2千円
☆高2期 政木 武	3千円

■協力金をいただきました

お名前を掲載し、お礼申し上げます。
(平成 24 年 1 月 1 日～平成 25 年 2 月 28 日まで
にご協力いただいた方を記載いたしました)

【旧職員】

弓庭喜和子
四之宮(齊藤)博子
泉 武夫
塩飽 忠一
増賀 久義
杉本 敬信
浅野 伸
西岡 健
鍛冶 禮子
浦田 善弘
広川 龍男
藤上 幸作
保寿(青岡)節子
佐川 昭
園山 哲夫
加藤(徳由)美子
藤田(相川)礼子
高橋 克夫
藤木 敏雄
長岡 洋安
寺山(滝)悦子
【中3回】
岡村 実
【中7回】
黒坂 一
【中9回】
田町 亘
【中11回】
麻生 一郎
谷 雅夫
【中12回】
石井 吉和
吉岡平太郎
【中13回】
藤井(古米)吉郎
大久保博照
奥田 宏
【中14回】
鷲埜 和夫
佐々木 一郎
松本 純一
井上 幸雄
【中15回】
藤井 潔
笹部 貞裕
篠田 利裕
杉浦 嘉人
西岡 孝
【中16回】
岡崎 元彦
今井 孝吉
樋口 正樹
吉本 晴彦
音川 裕
後藤 正慶
池(恒田)豊治
北之防敏弘
木村 敏雄
小林啓次郎
齊藤 禎敬
城口 庸平
濱野(田中)保
岩井 武彦
【中17回】
高橋賢太郎
小畑 豊行
横尾 英二
松田 富治

廣瀬 精一
富田 利和
堤 栄次郎
山本勲一郎
【中18回】
木谷 繁夫
森川 五郎
中野 衛
川井 旬
秋川 藤次
奥田 福三
遊川 益次
三浦 稔
楠原 政男
石井 勉
藤木 博
姫野(舞夫)元伸
竹内 省三
杉本 良治
大久保 博
小西 清海
【中19回】
原田 直郎
上田 博造
池上(中島)頭
中西 三郎
先山 賢
石澤 命徳
大野 拓延
【中20回】
横町 實
西田(沢沢)夫
今子 邦男
綱澤 敏之
岩佐 幸男
池田 幹雄
宇佐見英雄
長濱 光男
坂本 章
齋藤捨治郎
吉村 選
柳形弥右衛門
長谷川久造
西井 長武
高野 宏樹
市村(土肥)正馬
小野(浅野)敏
大中 博和
【中21回】
大谷勇三郎
鳥羽 如水
吉川 四郎
豊田 俊一
野間 照治
川島 弘章
岩本 恵一
丹羽 良昭
木下喜一郎
鍋谷 千秋
紀乃 宏
高橋 邦明
前田 米典
安藤 純
山口 周吾
【中22回】
安田 徹生
【中22回】
西村 博史
稚田(張)逸朗
荒川 昭三

田中 昂
中西順一郎
神内 権治
上野 昇
中山 武吉
松崎 徳重
住友 久和
木村 昭
藤上 幸作
【中23回・高1期】
伊藤 務
松浦 貴
西水 俊也
林(板野)泰夫
芳賀 洋
酒井 和彦
上田雄一郎
塩貝 純男
川島 康生
山下 達雄
飯島 宏
中井 武司
今井 昭
高折 益彦
土田 善久
瀨尻 昌利
堀尾 恒彦
森田 雅二
住田 健二
本田 菊治
船橋 健正
村中 勇夫
荒谷 克雄
東島 文雄
栗根 功雄
天野 輝夫
【中24回・高2期】
池田 潤
伊藤 憲昭
平田 秀晴
高室 光博
稲津 邦平
堀田 貞勝
中西陽一郎
齊藤 省三
寺谷 修
高野 常夫
横井 聖知
野村 安俊
龜岡 幹雄
新水 徳蔵
森本 茂夫
池田 武
齋藤 頼
村上(一)市真
安田 秀生
納納 忠治
金澤 健治
阿部 弘
政木 武
津田 隆治
清水 輝一
【高3期・中25回】
真水 導男
穴戸 元
小林 道孝
久保田(岡)肇子
三輪(平野)清智子
今藤 隆右

岡本(仲井)辛子
鈴木不二男
臼井 卓
斎藤 保夫
石田 隆弘
有田 生雄
膳(高山)きよ子
笹部 英子
前田 和夫
柴田(西田)美江子
吉岡 幸男
中平(渋谷)玲子
三富 利雄
山本(小山)幸子
山浦 清
松本 道夫
木梨子 勝
吉村(小山)実
尾池 良行
小野 宏
新宮 純
加藤(橋本)照子
玉利 虹
中村 金一
若林 信二
前川(野田)伊佐子
廣井 蓉二
大槻 哲也
牧田(北村)節子
松井(長岡)慧子
石井(仲)幸子
久木(細見)妙子
中澤(小山)智都子
林 純三
影
船橋 誠治
赤石(村司)豊子
松田 静雄
久保田 謙
今子 操男
刀襦 俊雄
中園 好哉
上田英之助
内海 順夫
南川 淳司
山本 孟
伊藤 民生
瓦林 康男
門矢 克己
【高4期・併中】
友国(光久)治
安中 一雄
野津 義之
尾形 光雄
落合(三谷)葉都子
横田(稲葉)稔子
市田 隆一
長古川 正
古川 正
藪 富士雄
小寺 登
若宮 良行
鷲島 亨一
八辻(渡原)美代子
川崎 宏
小川 道孝
久保田(岡)肇子
三輪(平野)清智子
今藤 隆右

岡本(古賀)篤
江村 宏一
瀬川(横山)明
池田 一雄
翁 宣之
柳井 義雄
辻本 龍男
道之前由志一
渡邊 尚彦
寺本 彰夫
和田 古壽
篠原 弘雄
谷川 智也
三宅 正造
小室 誠
正田(飯井)元子
山本 大吉
南川(香川)佳永
中村富次郎
阪田(東田)英子
北野 英次
畑 明
安富 巖
小谷(米林)久美子
小口 良喜
陰山(岸間)伶子
西本(羽室)江美
玉置(上原)大枝
河野(小菅)初子
遠藤(光信)紀代子
杉田 宏
松木(高橋)純子
田中 慎吾
青木(斎藤)よし子
山田 智
藤井 暉也
中村 廣志
加藤 隆久
宇賀 文雄
富樫(堀川)英子
中西(根津)和子
高原(竹井)喜久子
田村 将
余田(池上)宏子
三上(西川)房子
正田 武弘
中塚 善久
三浦登志男
佐藤(金谷)睦子
長尾(津田)英子
友国 泰治
貞廣 トミ子
山本 洋子
神内 重明
柏原 幾松
石中(平塚)素乃
山中 英男
中島(西口)菊子
赤尾(中野)節子
奥野(斎藤)敏子
後藤(徳田)都世子
稲野 廣
保科 正彦
井上(橋本)美津子
大上 俊雄
中野(松岡)淳子
碓井正一郎
横畠 洋志

安達 明
石橋(川貴)ルキ
阿賀 信夫
谷垣内宏之
【高6期】
高田 直彦
島野 照子
西浦(早瀬)敦子
森本 博之
町田 昌弘
田中(徳部)恵美子
三浦(池田)節子
柳井 浩
小田 隆昭
赤松 晁
福武 啓一
島村 久幸
小森(竹嶋)美代子
吉富 利之
北方 章夫
浦野(高島)英子
東 良三
東垣 英男
谷口(佐竹)由己子
古川 智也
三宅 正造
小室 誠
正田(飯井)元子
山本 大吉
南川(香川)佳永
中村富次郎
阪田(東田)英子
北野 英次
畑 明
安富 巖
小谷(米林)久美子
小口 良喜
陰山(岸間)伶子
西本(羽室)江美
玉置(上原)大枝
河野(小菅)初子
遠藤(光信)紀代子
杉田 宏
松木(高橋)純子
田中 慎吾
青木(斎藤)よし子
山田 智
藤井 暉也
中村 廣志
加藤 隆久
宇賀 文雄
富樫(堀川)英子
中西(根津)和子
高原(竹井)喜久子
田村 将
余田(池上)宏子
三上(西川)房子
正田 武弘
中塚 善久
三浦登志男
佐藤(金谷)睦子
長尾(津田)英子
友国 泰治
貞廣 トミ子
山本 洋子
神内 重明
柏原 幾松
石中(平塚)素乃
山中 英男
中島(西口)菊子
赤尾(中野)節子
奥野(斎藤)敏子
後藤(徳田)都世子
稲野 廣
保科 正彦
井上(橋本)美津子
大上 俊雄
中野(松岡)淳子
碓井正一郎
横畠 洋志

渡邊 敦夫
平山 方哉
改発(小野)礼子
紀 晶子
須長(坪田)恵子
山下 房宏
近藤(雲野)歌子
兼金(重成)美子
久保内(久美)都子
山本(内堀)茂
栗岡 完爾
西山 蕃
福原(齊藤)勲
尾林 氏博
白庄司 宏
畑中(伊瀬)英子
山本 博久
岡本 章
栗栖(吉井)照代
山本 泰男
松下 忠義
多田(弓嶋)紀代子
西村 三郎
高橋 宏
櫻岡(山浦)由紀子
石橋 美紀
福武 平二
山田 健治
西山 浩
中(木田)甲子
山本(矢田)温子
遠藤 孝有
浅山(南田)志奈子
宮下 正憲
武井 俊平
【高8期】
友国 敏子
梅田(中村)蓉子
本田(伊野)志子
永田 勉
三枝 英二
櫻谷 實男
河端 彪
小川(飯沼)汎子
新宮 晋
平川 英輔
玉木(今西)和子
櫻木(飯坂)頼子
中野 裕
河崎 博夫
牧 雄彦
中谷 達雄
中嶋 雅夫
東(大田)敦子
澤田 稔
田中(安藤)善子
前中(大石)明子
松本(池田)美穂子
江野脇正義
長谷川 哲
伊木慶四郎
佐藤 敏彦
神田 圭介
高島 義衛
加藤(一)隆至
廣瀬 正典
尾上(松本)春美
本郷 英毅
西原 正
田中 建六
神保 雅明

吉治(淡木)和子
中井 勇二
高田 雄彦
山本(鈴木)節子
城戸 恭子
井上(飯倉)キヨ子
武田(平尾)歌子
藤井 秀夫
北(小山)順子
成田 研一
二井内昭禎
仲 隆弘
寺澤 幸夫
植村(樋口)綾子
林(坂倉)美智江
村田(鎌田)三代子
西原 浩
三木田勝宣
平井(梶)節子
【高9期】
菅瀬 透
碓氷(伊斐)京子
伊藤 暢朗
土居 芳子
芝田 良貴
油井 俊雄
加納 邦郎
照内 善文
外村 直久
小林 征夫
吉田(鶴田)幸子
森(瀨尾)恵子
吉川(七尾)鮎子
河村 時孝
櫻井(武田)豊子
日光 寛
古賀 理一
田中 靖
高橋(加藤)松子
金谷(田中)千菜
中江 育男
横島啓太郎
瀨恒 心吉
小川(飯沼)汎子
杉田(桑根)美善
平岡(下田)佳代子
中村 典男
野畑 康
嶋谷(佐々木)節子
碓氷陽一郎
森田(村岡)三恵子
高野(寺本)重子
小山(小室)節子
渡辺(高松)栄
野々井(田口)勝子
伊瀬 亘
樋口(杉本)敦子
松本 榮次
宇野 収
茂木(上島)喜久子
木下(馬場)千恵子
上芝(中野)美子
神田 圭介
田中 一行
中野(佐藤)慶子
小林(小川)廣美
瀬谷(上田)千枝子
大久保 孝
【高10期】
松尾 隆祐
稲垣(原)千代子

上田(相原)三千乃
廣野 辰彦
金井 邦夫
原田 昭雄
今野(河村)ひろみ
久保(岡田)文子
小澤 浩次
渡辺 貞昭
北野(奈須野) 美弥子
植木 茂昭
吉村 克彦
丸山 和男
古田(飯田)澄子
廣田(斎藤)和子
後藤田(古森)淳一
松村 一也
松井(山口)かつみ
竹本(水谷)スギ子
近藤 康二
小岩(森川)敏子
安富 武
赤埴 豊
前川(田中)千鶴子
野野(平賀)淳子
井内 敬
篠田 純男
長谷川(富田)能
時武(辻)輝子
鈴木 俊光
仲田 俊夫
福本 真憲
延藤 隆也
本田 善男
上田 暉夫
英(三上)洋一
生島 敏
原田(山口)真喜子
近久 智彦
山岡 隆治
春木(仁平)房枝
八幡 堅造
菅原(近藤)由紀
【高11期】
塚本 靖
高田 真策
林(佐藤)よし子
中司 清
村中 滋
畠山(福田)昌子
宮野 正仁
木村 肇
田原 久嗣
前田(中野)久栄
中野 寛成
家門 正
加藤(岸本)博子
岩見(金岡)悦子
井上(尾原)多加子
田中 嗣郎
松本(小里)和
小畑 節三
堀戸(田口)紀子
野田 宏
佐竹 俊吾
山下(村上)慶子
田中 博
貴島 普
和田(黒川)孝子
田中 建六
伊勢(村田)幸子
佐藤 丕

北村(土田)弥生
岡林 正典
賀元(西沢)澄子
北之坊皓司
飯塚 恒久
丹羽(宮崎)益代
望月 秀泰
辻 敏男
徳田(中山)協子
西台 宏
安藤(南部)佳子
岡松 正憲
曾我 一紀
島崎 道彦
下村 紀子
堀内 邦祐
大野 幸夫
繁野 昌弘
中島(角)紀史子
【高12期】
越智 常雄
岩瀬 久雄
伊藤 位一
植田 元則
赤星(渡部)順子
上柴(高島)千鶴
安井(辻井)敦子
上田(山口)真美子
時武(辻)輝子
阿賀 敏雄
池田 昭夫
神原 弘泰
青山 謙也
近藤 紘一
鈴木 基光
齋藤(花岡)悦子
生島 敏
豊岡 実
堀内 重治
松尾 健介
松原 彰雄
池口(眞井)美智子
室内(菊池)明子
相馬 弘明
西村(石橋)恵子
江藤(足立)佳子
浅井 晴雄
浦上(越田)節子
清水 潔
廣瀬(廣田)恵子
喜多 健
森井 良明
原 弘
露山 昌宏
阪口 寿彦
阪本(大下)節子
高島(加藤)恭子
井上(尾原)多加子
谷口(松山)令子
太田(垣渡)靖子
西川 哲朗
山本(杉田)久美子
【高13期】
上田(木村)芳子
玉田(亀島)郁子
河村 洋
筒井(山崎)美津枝
岩本 錠二
田中 理
藤井(福見)道子

片桐 真二
安東(宇佐見)忠子
西井 昭
藤原 敏雄
鎌田 文子
森本(石川)美生子
吉田 武司
石井 雅博
奥村 拓造
松本 欣子
高岡 敏昭
森本(石川)美生子
降井(前田)朝子
上野 英雄
数土(安本)治子
西澤(阿部)和恵
富貴見(渡辺)黎子
菅谷(秀男)祥生
島(奥)二子
前田周一郎
小森(徳田)弘子
武田 学
乾(大嶋)久
長坂 康正
宮西 康男
藤原 友照
木村(峯)三恵子
中尾 寛次
高岡(伊敷)浩子
平野 政敏
川瀬 芳彦
【高14期】
坪 隆一
依田 昌彦
浦 功
飯野(松村)正子
山路 昭
小和田(新田)楨子
林(宇野)敏子
根岸 誠
栗田 昌宏
古川 実
中野 正士
伊藤 正道
島田(永井)敦子
織田 莞二
鈴木 松郎
深田 原
中良 豊
岡田(村井)真理子
和知(石川)富士子
島田 寿男
植田 邦男
下出 明孝
茂木(小林)節子
奥田 隆夫
植田 隆
貴島 彰
梁矢祥一郎
野坂(原)信子
安井 実
高田(仁平)千枝
土井 亮二
井上 明夫
峰谷 勉
和田 洋
星野(大石)幸子

山崎 雅弘
堀尾 尚志
久保 研二
中村明比古
切石 哲
井上 昭夫
河村 禧郎
杉田 詔子
玉置 光男
高柳 威夫
滝川 雅治
堀内 肇
田辺(大森)奈子
【高15期】
木村 榮次
宗田(広嶋)京子
樋口 俊夫
宮川 勝彦
中井 幸雄
五十川久雄
高井 恒夫
永田 武全
多田 博
高橋 道生
大沼 昭栄
畠中誠二郎
岡本 昂
滝川 勲夫
島田 康弘
安田(磯川)禎子
永松 通介
村瀬 一郎
内瀬 眞吾
北村(守屋)美枝子
岡本 義昭
金山 良春
佐々木 紘
丸山 幸夫
小山 明
羽室 広志
橋高 弘武
野沢(上田)和子
三好 敏之
吉野 正治
佐藤 定昭
永井(山本)恵美子
高須 元洋
吉田(小柳)綾子
尾崎 敏紘
鈴木 孝久
武田 勝文
関根(阿部)秀子
安達 武雄
清水(福原)敏子
日野 正臣
仲田 祐司
【高16期】
三浦 彬弘
島田 勝弘
西澤(森井)信善
山崎(原)建子
倉田 秀昭
丸野鎌一郎
中田 八朗
細川(村上)友子
長門 侃二
松嶋 宏
正岡 哲
児玉(岡田)浩子
市橋 栄二
小林 健三

豊陵会協力金のお願い

豊陵会会員の皆さまには、平素から格別なご理解と多大なご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。皆さまから頂きました協力金は、豊陵会の活動と母校の教育活動支援のために大切にに使わせて頂いております。豊陵会会員の皆さまのご支援なくして、これらの事業を遂行する事は不可能でございます。何卒、豊陵会協力金の趣旨をご理解の上、お一人でも多くの方のご協力をお願い申し上げます。

●役員一覽 (平成25年4月1日現在)

会 長	永田 武全(高15期)	景山 幸彌(中18回)	石尾 賢一(高18期)	吉本 正樹(高35期)	岡 美帆(高52期)	祖一 澄人(高60期)
副 会 長	越智 克司(高15期)	松浦 茂(中19回)	小林 正明(高18期)	岸本 一蔵(高36期)	上原 拓真(高53期)	吉田 将平(高60期)
	木村 榮次(高15期)	佐藤 雄直(中20回)	古川美重子(高18期)	重定 宏明(高36期)	國府 健嗣(高53期)	石井 友梨(高60期)
	中島 守(高22期)	高野 宏樹(中20回)	山口みね子(高19期)	田中 一史(高36期)	杉浦 郁夫(高53期)	泉宮華乃子(高60期)
財務幹事	赤塚 雄一(高22期)	豊田 俊一(中21回)	奥田 逸朗(高20期)	城戸 史子(高36期)	兼田 美紀(高53期)	柏原 成美(高60期)
	萩原 哲(高22期)	湯浅 一也(中21回)	田村 雅史(高20期)	中村 康子(高36期)	小西 麻衣(高53期)	田辺 麻純(高60期)
会計監事	滝川 勲夫(高15期)	飯嵩 宏(中23回)	中野 隆史(高20期)	福中 寛子(高36期)	寺脇 知里(高53期)	中島 早苗(高60期)
	宗田 京子(高15期)	西島 靖之(高1期)	長門 孝次(高20期)	古川智香子(高36期)	森西 絵美(高53期)	上栗 良介(高61期)
幹 事	斉藤 省三(高2期)	浅井 由彦(高2期)	守口 建治(高20期)	津田 昌一(高37期)	國平 直樹(高54期)	新居美奈子(高61期)
	妹尾 景行(高3期)	政木 武(高2期)	加堂 裕規(高21期)	南里 吉彦(高37期)	久保 陽介(高54期)	黒谷 光宏(高62期)
	辻 彰(高3期)	川島 保春(高3期)	田村 守(高21期)	南 千恵(高37期)	雑賀 譲二(高54期)	姫田 慎也(高62期)
	友国 泰治(高5期)	小野 實(高4期)	福島 裕(高21期)	木南 鼓(高38期)	徳重美紀子(高54期)	山下 真護(高62期)
	上神英二郎(高6期)	道之前由志一(高4期)	豊田 宣子(高21期)	藤田 竜治(高38期)	圓岡 美幸(高54期)	川西 咲希(高62期)
	多河 正和(高7期)	前川 巖(高5期)	吉田 優子(高21期)	大西 花子(高38期)	臼杵 毅(高55期)	小島 碧(高62期)
	神保 雅明(高8期)	八幡 弘道(高6期)	上原 茂(高22期)	佐藤 琴波(高38期)	恩田 淳史(高55期)	松本 紗和(高62期)
	大久保 孝(高9期)	山笠ゆみ子(高6期)	徳田 俊(高22期)	榎藤由記子(高38期)	横谷 圭祐(高55期)	田原 大祐(高63期)
	堀田 芳男(高9期)	岸谷由紀子(高6期)	平野 二郎(高22期)	高畑 秀道(高38期)	高橋 敬子(高55期)	美野 千尋(高63期)
	長谷川能民(高10期)	石橋 美紀(高7期)	福原 美典(高22期)	別所 邦彦(高39期)	前防由利子(高55期)	井口 大夢(高64期)
	内田 昌文(高11期)	宮川 正子(高7期)	三木 茂生(高22期)	重村 桜子(高39期)	勝部 義幸(高56期)	上村 文哉(高64期)
	有田 進(高12期)	三浦 勝子(高7期)	林 雅子(高22期)	米田美代子(高39期)	田中 良(高56期)	上原 瑛美(高64期)
	川上 寛(高13期)	成田 研一(高8期)	桑畑 健二(高23期)	山見 智子(高39期)	宮澤 佳樹(高56期)	星 安理沙(高64期)
	笠谷 勝美(高13期)	牧 雄彦(高8期)	中木 常雄(高23期)	後藤 淳(高40期)	梶谷 理紗(高56期)	同期会世話役
	堀内 肇(高14期)	東 敦子(高8期)	深井 玲子(高24期)	齊藤 雅彦(高40期)	古澤 真希(高56期)	田中 伶於(高65期)
	丸山 幸夫(高15期)	石田美代子(高8期)	増田 吉則(高25期)	徐 廷禹(高40期)	星野 亜季(高56期)	榎本 美久(高65期)
	村瀬 一郎(高15期)	水谷 忠昭(高9期)	折原 玲子(高25期)	原田 康一(高40期)	尾崎 優(高57期)	足立 佑貴(高65期)
	梶山 四郎(高16期)	仁賀 俊雄(高10期)	片山 泰子(高25期)	岡本 直美(高40期)	小松 光一(高57期)	四方 裕南(高65期)
	高坂 敬三(高16期)	上田三千乃(高10期)	塩崎 兼市(高26期)	櫻井さとこ(高40期)	比嘉 雅浩(高57期)	下村 龍一(高65期)
	須賀 寅充(高16期)	久保 文子(高10期)	横井 葉子(高26期)	榭谷 礼子(高40期)	安福 一貴(高57期)	浦勇 慶子(高65期)
	中田 八朗(高16期)	猪谷 正臣(高11期)	雨宮 伸(高27期)	中嶋 ちさ(高41期)	筒井 優沙(高57期)	笹井 克哉(高65期)
	正岡 哲(高16期)	平井 昭(高11期)	石田 省三(高27期)	山中美由紀(高42期)	大西 唯(高57期)	川上 彩(高65期)
	西澤 信善(高16期)	植田 元則(高12期)	勝又 敏夫(高27期)	尾上 高志(高43期)	平尾 友美(高57期)	荒川 拳人(高65期)
	松村 宗順(高17期)	菅谷 梓(高13期)	神川 定久(高27期)	平尾三和子(高43期)	上西 将司(高58期)	植屋 陽佳(高65期)
	石川 国義(高18期)	岩武 萬子(高13期)	吉田 伸一(高27期)	児玉健太郎(高44期)	高松雄一郎(高58期)	山本 晃平(高65期)
	佐野 紀夫(高18期)	小出 君子(高13期)	長岡佐江子(高27期)	高橋 繁生(高44期)	早野 貴至(高58期)	杉山 水理(高65期)
	転法輪真理(高18期)	浦 功(高14期)	明里 一孝(高28期)	北之坊晋次(高45期)	中村 志穂(高58期)	大島 弘暉(高65期)
	岡嶋 豊(高19期)	中野 英機(高14期)	林 茂樹(高28期)	坂口 修一(高45期)	門脇 亮太(高59期)	山佳 眞子(高65期)
	野原 嗣久(高19期)	中村明比古(高14期)	松井 豊(高28期)	市原史津子(高45期)	富永 信太(高59期)	堀井 健司(高65期)
	三井 豊則(高19期)	森里 信生(高14期)	笠井 信吾(高29期)	下村満美子(高45期)	尾西 沙絵(高59期)	川村美沙江(高65期)
	渡辺 寿一(高19期)	依田 昌彦(高14期)	矢野 正仁(高29期)	三戸 優香(高46期)	岸田絵里加(高59期)	立原 昌幸(高65期)
	高田 裕文(高20期)	井上 博子(高14期)	石垣 美紀(高29期)	野田 健一(高48期)	石野 勇次(高60期)	伊藤 智紘(高65期)
	矢澤 マリ(高20期)	足達 統彦(高15期)	前田 妙子(高29期)	古澤 頼秋(高48期)	喜多 芳裕(高60期)	
	牧野 隆(高21期)	高須 元洋(高15期)	久井 主税(高31期)	和田あやか(高48期)		
	河田 一裕(高23期)	中村 信(高15期)	山下 典子(高31期)	石黒 陽子(高49期)	▽部会長	
	熊澤 一郎(高23期)	仲田 祐司(高15期)	松本 良枝(高31期)	多賀 朋子(高49期)	総務部会長	村瀬 一郎(高15期)
	永井 宏明(高23期)	渡邊 元(高15期)	升井 知子(高31期)	赤松佳代子(高50期)	会報部会長	神保 雅明(高8期)
	中野 隆子(高26期)	永野 豊子(高15期)	門田 浩一(高32期)	山口 真歩(高50期)	会報副部会長	妹尾 景行(高3期)
	加藤 芳哉(高29期)	中出 幸子(高15期)	北原 千春(高32期)	磯部 光男(高51期)	資料室部会長	川上 寛(高13期)
	神戸 裕子(高29期)	迎田 允武(高16期)	村 裕太(高33期)	田林 徹也(高51期)	IT推進部会長	丸山 幸夫(高15期)
	永井 裕(高30期)	大川慎太郎(高16期)	小嶋 理恵(高33期)	畑 雅三(高51期)	IT推進副部会長	渡辺 寿一(高19期)
	橋田 浩(高32期)	湊 稔(高16期)	沖原みゆき(高34期)	山田 あや(高51期)	▽事務局	
	亀井 圭子(高37期)	千田 智之(高17期)	門田 佳子(高34期)	佐藤 健(高52期)	事務局長	中尾 寛次(高13期)
評議員	薦田 巖男(中10回)	廣野 敏生(高17期)	中原 洋子(高34期)	齋藤 佑樹(高52期)	事務局員	高岡 浩子(高13期)
	越田 泰生(中16回)	藤田 進(高17期)	河野 浩明(高35期)	花畑 雄(高52期)		野村佳乃子(高19期)
	高橋賢太郎(中17回)	宮崎 保之(高17期)	田中 元彦(高35期)	南岡 俊之(高52期)		菅 祐子(高32期)
						江連 郁子(高32期)



東京支部24年度総会

123名参加で賑わう

平成24年度東京支部総会は、6月23日(土)午後3時半から神田の學士会館で、前年を上回る123名が出席して開催されました。

総会に入る前に、柴田麻里常任委員(高47期)の司会で、設立55周年を迎えた東京支部の運営に携わってこられた役員・委員および総会に出席された方々の物故者を偲んで黙祷を捧げ、松本洋副支部長(高13)が議長席について議事に入りました。

冒頭の支部長挨拶の中で、刀襦俊雄支部長(高13)から「役員異動について、4月28日に開催した常任委員会で、本日の総会終了時点をもって任期満了による退任のはこびとなり、後任に松本洋副支部長の支部長就任と手塚紀子常任委員(高28)の副支部長就任並びに刀襦支部長の名誉顧問就任が承認された」旨報告されました。

続いて活動報告、会計報告、監査報告が行われて総会議事を終了し、このあと本部から出席された永田武全会長の挨拶、4月に着任早々の下川清校長先生の母校現況報告があり前半のセレモニーを終え、小林守明さん(高1)による乾杯発声で懇親パーティーが始まりました。食事と歓談が進む中、嶋崎敏樹書記(高46)が司会席について「恩師招待」ト「アトラクション」を兼ねた小島紀子先生音楽科、昭和44年〜平成13年、豊高(主演のパロディ「オペラ」河内カルメン)のビデオ上映とトーク、そして「マイウェイ」の独唱と「小島親子ワールド」の30分間でした。

続いて東京支部恒例のマッチング&アピール・コーナーでは、出席会員の中から新規起業の紹介や各種イベントの紹介が行われ、全員で故郷(ふるさと)の合唱のあと支部長交代のセレモニーに入り、平成3年以



小島先生の指揮で校歌斉唱

来21年間にわたって東京支部長の職責を果たして今日を迎えた刀襦支部長から退任のご挨拶、松本次期支部長から刀襦支部長への謝辞と支部長就任にあたっての挨拶があり、前半の司会をつとめた柴田麻里常任委員から刀襦支部長に花束の贈呈が行われました。刀襦支部長から胸に挿していた主催者側の責任者を表す白い薔薇のリボンと松本次期支部長の胸に挿して固い握手が交わされました。

最後に小島紀子先生の指揮で校歌斉唱して幕を閉じました。このあと別室で小島紀子先生をかこむ会に音楽部OBを中心に20数名が参加して遅くまで語り合い、東京支部総会の長い1日が終わりました。

東京支部長 高13 松本 洋



左から刀襦支部長、下川校長先生、小島先生、永田会長、松本次期支部長

東京支部総会・懇親会

6月22日(土)ハイアットリージェンシー東京で開催

平成25年6月22日(土)正午から会場を3年ぶりに変えまして、新宿のハイアットリージェンシー東京で開催します。東京支部恒例の「恩師招待」は、昭和42年から平成5年の長きにわたり在職されました英語科担当の弓庭喜和子先生をお招きします。会員によるアピール&マッチングコーナーも開設致します。首都圏在住の同窓の皆様方の縦・横の絆と交流を深めていただければと思います。お誘い合わせの上多数ご出席下さいますようお願い申し上げます。

会費	事前振り込み	当日払い
一般	7,500円	8,000円
夫婦(2名分)	14,000円	14,500円
学生	3,000円	
新卒生(65期)	無料ご招待	

個別のご案内は、5月上旬に各期の常任委員から発送しますが、新たに首都圏に転入されたりして届かない方は中室節子・会計担当(高32期)までメールでお知らせ下さい。案内状と払込取扱票をお送りします。
snakamurotoyosu@yahoo.co.jp



69名の参加で中部支部の輪広がる

第5回中部支部総会 11月17日「名商グリル」で



懇親会では歓談の輪が広がりました

当日は朝からあいにくの雨でしたが、出席予定のみなさんが続々と会場に到着し、予定どおり午後3時に支部総会が始まりました。松原支部長の開会挨拶、豊陵会永田会長のご挨拶、豊中高校下川校長のご挨拶に続き、支部活動報告および決算報告が行われました。

永田会長は同窓会の運営理念は卒業生の親睦を深めることと母校の応援団になることの一ツであり、開かれた豊陵会「参加する豊陵会」を標榜して活動していきたい」と所信を述べられました。また中部支部の印象として「アットホームで色々な世代の方が世話をしており、非常にいい運営をされていると感じる」というお言葉をいただきました。

下川校長からは、GLHS(グローバルリーダーズハイスクール)やSSH(スーパーサイエンスハイスクール)指定校としての様々な取組と後輩達の文武両道に亘る活躍ぶりをご紹介いただきました。

続いて大林組の堀池隆弥氏による講演会「東京スカイツリーの建設」世界の高さへの挑戦へ進みました。我が国に久しぶりに自信と感動を与えた東京スカイツリーの建設の完成までの様々な苦勞と、世界のタワー建設に結集した大林組の世界に誇る技術とものづくりにかけた情熱を聞かせていただきました。そして

講演の最後にスカイツリーの建設は、地震対策が必要な日本で、高さの数字以上に難度の高い世界で類のないプロジェクトであり、重工業や先端技術とひとりの職人の技という今日に至るまでの日本のものづくりの総力を結集したと言っても過言ではないと締めくくられました。

さあよいよ懇親会。栗岡名誉顧問の乾杯の発声を皮切りに懇親会がスタート。ピュッフェスタイルの名商グリル自慢の食事を摂りながら歓談の時間となりました。世代を超えた交流も盛んに行なわれ、あちこちで賑やかな中部支部の輪が広がりました。

バザーコーナーも大盛況です。目玉は手作り作品の展示即売コーナー。ガーデナプレート、アートフラワーのブーケ、コーヒーカップやスーパークップなどの陶芸作品、手作りのパウンドケーキなど、会員や会員の家族の手作り作品が並び大変好評でした。

(中部支部書記)

高27期 中村 佐知大

今年11月9日(土) 15時開催

今年の支部総会は11月9日(土)名古屋商工会議所の名商グリルで開催致します。開始時間は昨年と同じく午後3時からの開催とします。今年も昨年同様にぎやかな総会にしたいと思っております。懇親会の時間もたっぷりあります。ぜひご参加ください。

進路指導部から

現役組が健闘、今年の大学入試

平成25年度入試が終わり、合格者数の集計結果を別表に示しました。3月29日時点での数ですので誤差があるかと思えます。今後修正を加えていきたいと思っております。

入試結果を見て、センター試験の平均点が昨年に比べて低下したことより、慎重な出願となったようです。その影響があったのか、阪大合格者数が昨年より少なくなってしまう残念です。しかし、京阪神市府の合計で見ると昨年84から93に増加し、神戸大・大阪市大、大阪府大の数が昨年より増えています。特に現役に限ってみると、大阪大が17から18、神戸大が13から17、大阪市大が11から18、大阪府大が12から9と推移しており、現役生は健闘してくれたと思っています。また既卒生の受験者も一昨年の123名から94名になって30名も少ない中で現

役生に負けずに健闘してくれました。医学部医学科には3名(うち現役1)が合格しました。大変喜ばしいことです。

さて平成25年度ですが、新1年生は4月2日に入学式を終え、4月3日から2泊のオリエンテーション合宿を行ない高校生活へのスタートを切りました。9月には豊高OBの方をお招きして職業別講演会を行う予定です。(進路指導部)



進路指導部よりのお願いです。卒業生の方で大学受験をし、合格または進学された方は、①期 ②名前 ③大学・学部名を豊中高校にお知らせください。どうかよろしくお願います。

メールの場合は、下のアドレスをお願いします。

goukaku@toyonaka.osaka-c.ed.jp



の 学校ニュース
ペー
ー
ジ

2013年大学受験の結果速報

今年の大学受験結果を進路指導部の資料をもとに掲載します。

豊陵会報では「確定した実際の進学数を掲載する」との方針で編集し、昨年前号では2011年の実績数字を掲載しましたが、年1回春の発行では「時期遅れ」の感じが否めず、ニュース性にも欠けると判断し、3月29日現在、進路指導室が速報値として発表した資料を掲載します。受験生徒からの報告集計であり、2次試験結果などで今後数値が変わります。確定数値は6月の3年次生徒への進路指導時に発表される予定です。

■平成25年度入試 卒業生の合格者数状況(3月29日現在)

()内は現役合格者数、私立は延べ数。

【国立等86(50)】 北海道大2、東北大2、茨城大1、宇都宮大1、筑波大1、横浜国立大1、名古屋大1(1)、京都大2、京都工芸繊維大3(1)、京都教育大1、大阪大31(18)、大阪教育大7(7)、神戸大20(17)、奈良女子大1、奈良教育大1、岡山大1、広島大1(1)、鳥取大1(1)、徳島大1(1)、香川大4(2)、高知大1(1)、九州大1、防衛大学校1。

【公立52(34)】 京都市芸術大1、京都府大3(3)、大阪市大23(18)、大阪府大17(9)、神戸市外大2(2)、滋賀県立大1、兵庫県大1、奈良県大3(2)、広島市大1。

【主な私立734(475)】 早稲田大6(1)、慶應義塾大1、東京理科大4、上智大1、青山学院大1、明治大2(1)、中央大3(3)、立教大1、日本大1、創価大1(1)、東京女子大1(1)、聖マリアンナ大1、関西大111(77)、関西学院大149(113)、同志社大124(79)、立命館大142(75)、京都産業大1(1)、龍谷大12、京都女子大20(19)、京都薬科大4(3)、同志社女子大5(3)、京都橘大1(1)、佛教大2、大阪医科大1、大阪薬科大8(7)、近畿大64(41)、大阪工業大2、摂南大6(1)、大阪経済大1、関西外国語大2(2)、桃山学院大4(4)、大阪産業大2(1)、大阪商業大2(2)、大阪女学院大学1(1)、大阪音楽大1(1)、千里金蘭大2(2)、追手門学院大1、甲南大7(3)、甲南女子大3(3)、神戸薬科大9(7)、神戸学院大1(1)、武庫川女子大6(6)、神戸学院大6(5)、神戸女子大2(2)、神戸親和女子大1(1)、神戸松蔭女子大1(1)、兵庫医療大2(1)、甲子園大学1(1)、天理大2(2)、豊田工業大1(1)、福岡大1(1)。

【短期大1(1)】 大阪女学院短大1(1)。

【専修学校等2(1)】 大阪済生会中津看護専門学校1(1)、自衛隊中央病院附属高等看護学院1。

【就職 なし】

■平成25年度

教職員の人事異動

4月1日付の府職員人事異動が発表され、今年も懐かしの恩師が去られ、新しい先生を迎えることになった。今年の異動数は例年並みという。

転出入のお名前は次の通り。カッコ内は転出先・前任の校名など。

略号 退=定年などで退職。退再=退職して再任用。期付=常勤講師。非講=非常勤講師。

■転出

事務長=海田節子(退再・渋谷) ▼首席=吉田隆(貝塚・教頭) ▼国語=守本進(退職)・藤崎弘史(退再・清水谷)・山本悠(退期付・島本) ▼社会=鈴木和行(退再・桜塚)・山本卓也(刀根山) ▼数学=重岡信男(退職) ▼理科=上久保真里(柴島)・楠本弘幸(堺西)・畑博之(退期付・箕面東)・山田麻衣子(退職) ▼英語=岸本健吾(退職)・出野上良子(退期付) ▼実習教員=小林紀子(池田) ▼技師=高野真澄(箕面東)。

■転入

事務長=中川秀明(治安対策課) ▼国語=海江田千津子(大正) ▼社会=赤松史朗(摂津)・加田隆男(再・池田) ▼数学=桑原義照(大教大池田)・中平智(新採用) ▼理科=朝倉淳(北淀)・文部一希(新採用)・金重美代(期付)・平岩忠直(非講) ▼体育=下向真治(茨木工科)・大崎麻里(非講) ▼英語=前田雅哉(園芸)・太田絵里夏(期付)・戸川久代(非講) ▼情報=伊藤友博(新採用)・堀上哲睦(期付) ▼養護=斎藤早百合(期付) ▼実習教員=西本真実(茨木西) ▼技師=中尾尚(北淀)。



◆下川校長が赴任されて1年がたちます。校風、生徒の印象はいかがですか。

第一印象はともまじめでおとなしいが、少したくまさが足りないと思う。先生方に聞いてもすぐに「シンドイ」とネをあげる、という。前途多難な日本のリーダーを目指す生徒としてと精神力を鍛える取り組みが必要と感じている。でも多くの生徒は基本的な能力があつて各行事や部活動、学習などどこぞと言う時にすごい力を発揮している。

◆先日の入学式で「進学指導特色校」として3学年が揃いました。今年は何んかことを実行されるのですか。

スーパーサイエンス・ハイスクール(SHS)や進学指導特色校として生徒にも先生にも課題研究と

人間力を鍛える高校をめざす

スーパーサイエンス・ハイスクールと進学指導特色校

いった大きいテーマが与えられている。それらを通じて受験だけの勉強ではなく、自ら学習する面白さを感じたうえで、卒業後に生きる問題解決力や判断力、コミュニケーション力など人間力を鍛え、伸ばしてゆくための総合的な授業力の向上を図りたい。

◆「進学指導特色校」での「文理科」「普通科」の併設はどんな変化をもたらしましたか。

「進学指導特色校」の府立10校では、文理科は英数国で府全域から受験でき、普通科は5科目の受験で学区がある。学校によっては両科の学力差が大きところがあるが、当校ではその差はあまりない。授業のクラスは別々だが、部活動などは何の屈託もなく一緒にやっている。一方、授業力向上にむけて教員の意識に変化が見られる。

◆進学校を目指しつつの文武両道など、その他の分野との両立へのお考えを教えてください。

有名大学進学だけを目的とした受験勉強だけでなく、ほとんどの生徒が部活動などにも力をいれている。改めて「文武両道」ということ自体がまだ成果が不十分だと思っ

いる。

府の「グローバル・リーダーズ・ハイスクール」を目標とする当校の存在が生徒のニーズに合った学校、楽しく学べる学校として人間力を鍛える学校にしたいというビジョンを示し打出したい。保護者や外部の意見も聞きたいが、人間力を鍛える時間を削つても受験勉強を主にする方法もあるだろうし、一部の私学はそれを実行し、親はそれを見て私学が良いとする可能性があり、本校もその競争の中に置かれている。公立の良さ、いろんなことをやるのが生徒のためになる…ことをアピールすべきと考えている。

◆北摂で豊中での地域に根差した豊中高校として果たすべき役割は何でしょうか。

この地域は本当に落ち着いた地域で、誘惑がなく落ち着いて学習できる雰囲気地域だ。中学校では普通に落ち着いて授業ができる。ある面では、そのため鍛えられない弱々しさが出てくるのかもしれない。豊中高校がこの地域であこがれの学校になるべきと考えている。SSH校としてのリーダーシップを果たし北摂の科学教育をリードしてゆくこともひとつの方法と考えている。また



総合学習授業で「志学」をカリキュラムに入れ、ボランティア事業を年一回はやるようにして地域とのつながりを今後も持ち続けていきたい。

◆あと9年で創立百周年を迎えます。百周年めざしての感想・提案を語ってください。

「百周年」になっても同窓生が誇れるような学校にしなければならぬ。府全体の学区制がなくなる予定だが、東京と違って大阪での本校の立ち位置には大きな変化はない、と見ている。

要は人材を育てることに尽きると思う。豊高の歴史を見ても立派な先輩たちがたくさんいます。その方たちに恥じないように豊高を進化させていかねばならない。

そのために次の2点を提案したい。①進学指導特色校の府立10校に比べても施設等の貧弱さを感じる。同窓会館などの施設面での援助。②立派な先輩たちが一堂に会してもらえる百周年行事…など。地域の生徒が豊中高校に行きたいという夢を与える学校にしたい。

鋼材の電子商取引
営業マンの顔が見えるサイト
hanwa-steel.com



<商社> 東証・大証一部上場



阪和興業株式会社

FOOTWORK, TEAMWORK, NETWORK を活かして

HANWA CO., LTD.

学校生活

「ロボカップ (メキシコ)」

平成24年6月18日から24日まで、メキシコのメキシコシティで開催されたロボット世界大会、ロボカップ2012に2年生1名が出場。障害物をよけたりしながら、救出するべき人に見立てた空き缶を拾い、所定の場所まで運ぶというジュニアレスキュー部門のセカンダリー（高校生の部）総合に出場し、30チーム中16位に入るといって大健闘を収めた。

「韓国サイエンスキャンプ」

平成24年11月15日から17日まで、韓国のソウル近郊で「韓国国際サイエンスキャンプ」(International Science & Engineering Camp 2012 in Korea)が開催された。このキャンプは韓国(4校)、中国(1校)、日本(本校)の高校生等がディベートコンテスト、韓国エネルギー施設への研修旅行、韓国科学フェスティバルでの文化交流などを通して、国の枠を超えて、「持続可能なエネルギー」についてお互いの知識を共有し、理解を深めるというもの。豊中高校からはSSHに在籍する2年生男子3名が参加。英語によるプレゼンテーションを行った。豊中高校のテーマは「日本における20年後の非原子力エネルギープラン」。東日本大震災後の原発再稼働の問題についても言及した内容で、身振り手振りのパフォーマンスも交えた発表に、各国の高校生の関心も高く、見事優秀賞を獲得した。



「体育大会」

平成24年6月7日恒例の体育大会が実施された。橙、朱、桃、青の学年縦割りの4チームに分かれて、リレーや騎馬戦などで競い合った。また、各チームの応援合戦も行われ、揃いの衣装でのパフォーマンスやダンスなど、各チームとも短い準備期間ながらすばらしい出来栄であった。



「修学旅行」

平成24年7月5日から8日まで2年生が宮古島と沖縄へ修学旅行に行ってきた。大阪国際空港から飛行機でおよそ2時間。生徒たちは、農作業を手伝う農家体験やマリンスポーツを楽しむマリニ体験、小舟のハーリーに乗る体験、歌や踊りなど宮古島の文化を学ぶ文化体験のコースに分かれてそれぞれの活動に取り組んだ。最終日は那覇市で班別自主研修も行った。



「授業アンケート」

平成24年度、全学年の生徒を対象に7月、11月の2回、授業に対する無記名のマークシート式アンケートを行った。このアンケートは、授業の質の向上のために行ったもので、全20教科の中から生徒が選択している科目について、「授業を受けて学力の向上を実感している」「板書や説明などは分かりやすい」など9項目の質問に「そう思わない」から「そう思う」までの4段階の評価で答えるものである。先生方は2回のアンケート結果を見て、授業の質の向上に取り組んでいく。

「文化祭」

平成24年9月8日、9日に文化祭が実施された。8日夕刻は中夜祭が行われ、バンド演奏やダンス、漫才などの発表で盛り上がった。文化祭当日は校舎内では、お化け屋敷、コスプレ写真館、映画上映、喫茶店、ホパークラフト実演、各文化系クラブ(漫研、華道部、書道部、美術工芸部、音楽部)の展示など、生徒の創意工夫あふれる展示で賑わった。また体育館では吹奏楽部、軽音楽部などの発表、柔剣道場では3年生による笑いあり、涙ありの芝居やミュージカルの発表が行われ、多くの観客を魅了した。



「多目的室を設置」

科目「工芸」が廃止になったため、1階中庭の北側に位置する工芸教室を「多目的室」として改装した。今後は講習や自習室として使用する。改装工事は平成24年12月中旬から始まり、平成25年3月末に完了。4月の新学期から使用する。新しくできた多目的室は約120人(3クラス)収容できることから、大人数での講習や実習、集会に使用できる。



「豊高プレゼンテーションの発表会」

「音楽会」が本年度から第1回「豊高プレゼンテーション」と衣替えし2月1日午後、池田市アゼリアホールで開かれた。会場は在校生でいっぱい。

第1部は文化・研究・授業発表会で昨年7月21日から8月2日、イギリスのバースへ34人の1・2年生が研修に参加した時の研究発表、次にSSH課題研究「ボール回転と反発係数」と題した発表。いずれも2年生。1年生は木曾最後(平家物語より)を群読。2年女子は創作ダンスを披露した。

第2部は従来の音楽発表会。1年生の発表、混声合唱と吹奏楽部による発表があり、最後には音楽を選択した全員でハレルヤを合唱した。各組の気合いの入った合唱は聴きごたえがあった。



「造形二科展」

2月10日から15日まで3年1組から4組のHR教室を中心に行われた。1年生が主体となったため規模は小さめになった。絵画では「物語のある絵画」のテーマで物語を一枚の絵画にまとめた1年生は初めての油絵。「ピクトグラムで自己紹介」ではそれぞれの個性を表現した発表。生活科は消費教育のピクトグラムとしてコンパウトにまとめていた。



「その他の活動」

- スキースノーボード講習会:1年生、平成24年12月21日～24日、志賀高原
- 英国語学研修旅行:平成24年7月21日～8月2日、イギリス・バース
- ハワイサイエンス(地学物理)研修旅行:3月26日～31日

豊高スポーツ

平成24年度の成績を掲載します。記録の収集には自治会担当・中川正司先生はじめ各クラブの協力を得ました。

■硬式野球

▼春季府大会(万博記念公園球場)
2回戦 豊中16-0南
3回戦 豊中8-5緑風冠
4回戦 常翔学園2-0豊中
▼第94回全国高等学校野球選手権大阪大会(舞洲ベースボールスタジアム他)
2回戦 豊中7-1淀川工科
3回戦 豊中4-3箕面学園
4回戦 生野工2-0豊中
▼秋期近畿地区高校野球大阪府予選(豊中ローズ球場)
2回戦 堺西9-7豊中

■サッカー

▼23年度大阪高校新人大会(金蘭千里高)
1回戦 関大北陽1-0豊中
▼24年度府春季大会(Jグリーン堺)
4回戦 関大北陽3-0豊中
▼第91回全国高校サッカー選手権大阪大会(高槻北高)
2回戦 摂津2-0豊中

■アメリカンフットボール

▼第42回関西高校アメリカンフットボール選手権大阪府予選(EXPOフッシャーフィールド)
2回戦 豊中17-14池田
3回戦 豊中25-0清風
4回戦 大阪産大付属59-21豊中
3位決定 高槻50-8豊中
▼第43回関西高校アメリカンフットボール選手権大阪府予選(箕面自由学園他)
予選 箕面自由40-0豊中
予選 清教学園41-0豊中
▼大阪高校アメリカンフットボール新人大会
豊中28-16清教学園
豊中26-14近大付

■陸上

▼インターハイ近畿予選(皇子山競技場)
女子800m 準決勝

■バスケットボール

(男子)
▼第67回大阪高校総合体育大会バスケット大会北地区ブロック大会(茨木西高)
1回戦 豊中84-77池田
2回戦 千里79-57豊中
▼第60回大阪高校バスケットボール新人大会
1回戦 大阪桐蔭109-37豊中

(女子)

▼第67回大阪高校総合体育大会バスケット大会(山田高、他)
2回戦 豊中42-41関大北陽
3回戦 大阪成蹊女子58-54豊中

■女子ハンドボール

▼第66回高校春季総合体育大会北ブロック予選リーグ(千里青雲高)
咲くやこの花20-4豊中
豊中30-3四条畷
▼第67回高校秋季総合体育大会(舞洲アリーナ)
2回戦 咲くやこの花18-6豊中
▼第64回高校新人大会北ブロック予選リーグ(千里青雲高)
豊中23-6大冠
豊中13-12桜塚

■硬式テニス

【男子】
▼公立高校対抗テニス大会団体戦(美原高、他)
1回戦 豊中4-1泉北
2回戦 豊中4-1美原
3回戦 豊中4-1大手前
4回戦 豊中5-0河南
準々決勝 豊中4-1大教大天王寺
準決勝 豊中3-2北野
決勝 狭山3-0豊中
▼第10回近畿公立高校テニス大会(MTP北村)
(1次リーグ2位)
平城(奈良)4-1豊中
豊中5-0和歌山北
(決勝トーナメント)
明石城西3-2豊中
【女子】
▼秋季赤坂杯本戦・女子複(池田高)
2回戦 豊中6-3刀根山
準決勝 豊中6-4池田
決勝 池田8-3豊中
▼第67回大阪高校総合体育大会テニス大会・女子複(大阪成蹊女子高)
準決勝 豊中7-5刀根山
決勝 豊中6-4大商学園高

■ソフトテニス

【男子】
▼大阪北摂新人大会予選(汎愛高、他)
2回戦 豊中4-1大阪
3回戦 豊中4-2常翔学園
4回戦 豊中4-3四条畷
準々決勝 豊島4-0豊中
いずれも金子・伊藤組で5位
【女子】
▼大阪総合体育大会女子団体予選リーグ(寝屋川公園)
豊中2-1泉北
狭山2-1豊中
▼豊中市市民ソフトテニス大会(服部緑地公園)3位

■バドミントン

【男子】
▼第30回北摂高校大会(柴島高、他)
単=ベスト4
複=ベスト8

▼豊能地区高校大会

単=優勝
複=優勝
【女子】
▼大阪高校総合体育大会(臨海スポーツセンター)
1回戦 豊中3-1天王寺商
2回戦 豊中3-0宮真
3回戦 豊中3-1園芸
4回戦 樟蔭東3-0豊中
▼豊能大会・複(東淀川高)
2回戦 豊中2-0東淀川
3回戦 豊中2-0箕面
4回戦 豊中2-0池田
準決勝 豊中3-2梅花
決勝 豊中2-0桜塚

■卓球

▼大阪高校総合体育大会(臨海スポーツセンター)
1回戦 豊中3-2関西創価
2回戦 都島3-2豊中

■剣道

【男子】
▼第59回全国高校剣道大会府予選
4回戦(準々決勝)履正社4-0豊中
【女子】
▼第67回高校総合体育大会剣道大会
1回戦 大塚2-0豊中

■なぎなた

▼近畿大会府予選(清教学園)
団体2位で近畿大会に出場
▼近畿大会
1回戦 豊中3-0近畿大付属新宮
2回戦 清教学園4-0豊中
▼新人大会兼選抜府予選(堺市大浜体育館)
▼近畿大会(女子1年演技)3位=伊藤真琴・中野瑛美子
(2年、同)3位=所加奈子・杉江瞳
(トーナメント団体)
1回戦 豊中1-0三国丘
2回戦 豊中1-0東大谷
決勝 清教学園1-0豊中

■水泳

▼24年度大阪高校新人水泳大会(大阪プール)
50米バタフライ=4位前川哲史27秒18
50米平泳=10位今田陽士32秒07
▼西大阪地区AB級選会(大阪水泳学校)
400米メドレー=2位(宮本凌・今田陽士・前川哲史・大坪丈一郎)4分26秒26

■ラグビー

▼第92回全国高校ラグビーフットボール大会府予選(四條畷高、他)
1回戦 四條畷46-7合同D
2回戦 合同D(不戦勝)高槻
合同Dは豊中・池田・池田北・千里青雲・履正社・大商学園の合同チーム

豊高文化部の記録

■吹奏楽部

▼第51回府吹奏楽コンクール北摂地区大会(吹田メシアター)
金賞・代表受賞
▼第51回府吹奏楽コンクール府大会(大阪国際会議場)
銀賞受賞
▼第18回日本管楽合奏コンテスト全国大会(東京・文京シビックホール)
優秀賞を受賞
▼第39回府アンサンブルコンテスト(堺市民会館)
打楽器6重奏で金賞受賞

■美術工芸部

▼第64回府高等学校美術・工芸展(大阪市立美術館)
デザイン部門優秀賞=本田真帆
絵画部門奨励賞=田舞駿昌

■チェス部

▼2012年度全日本選手権大阪予選(大阪日本橋・カフェアンパッサン)
スイス式5ラウンド(持ち時間35分まで50分、以降プラス10分。シード枠1名)
1R=(先の名前がホワイト)松本0-1平尾、2R=平尾1 / 2対1 / 2、3R=大竹0-1平尾、4R=平尾1-0水本、5R=馬場1 / 2対1 / 2平尾。総合結果1位馬場、2位平尾=すでに獲得の馬場に続き大阪代表シード枠を獲得。部単位でなく個人参加。規模はまだ小さく、選手権の年齢制限なし。
▼第45回全日本選手権全国大会(東京大田区・産業プラザPIO)
平尾聡至=スイス式11ラウンド。5・5 / 11ポイントで36人中15位タイ。

■生物研究部

▼府生徒発表会(11・23大阪市立自然史博物館)
「奄美大島のイヌ・ネコの食性調査」[生物研究部活動報告]を発表。
▼京都大学キャンパスガイド(12・15京都大学)
「奄美大島のイヌ・ネコの食性調査」を発表。

■放送部

▼第59回NHK杯全国高校放送コンテスト大阪予選(夕陽丘学園高)
予選で敗退

■電気物理研究部

▼上野地域こども教室(上野小学校)
ペットボトルを使ったロケットを地域のこどもたちにとってもらい飛ばした(SSHブログ参照)
▼大池科学博など(大池小学校、中央公民館)
風で飛ばす植物の種の原理を利用して紙飛行機のようなものをごどもたちにとってもらい飛ばした。

あと
9年

豊中高校創立100周年の夢

私の針路

高1期 大阪大学名誉教授(原子力工学) 住田健二さん

ためらわずに進め！決して逃げるな

「私の針路」の連載は創立70周年、豊陵会との懇談の席上、秋山校長(当時)が「今の豊高生は勉強はするが、職業選択や人生の目標についてあまり考えていない。同窓会の先輩方から講演の機会などいろいろと協力願いたい」との発言を受けてスタートしました。各界で活躍の先輩を訪ねて、いまの仕事の面白さ・苦心、豊高時代に考えていたことなどを質問してきました。創立100周年を前に、「先輩として後輩に言い伝えたいこと」を盛り込んで取材してゆきます。

今後の是非について注目の高い原子力ですが、住田先輩はいつ頃から携わられたのですか。

中学時代から理科、とくに物理が好きでした。豊高での先生が阪大・理学部の大学院の方だった影響もあり、迷うことなく物理の勉強をしたくて阪大に進学しました。1953年に阪大・理学部を卒業後まず電力中央研究所に就職し、3年後には日本の原子力開発が本格化するという情勢になり

新設の日本原子力研究所に移りました。

8年後に母校の阪大・工学部に原子力工学科という学科が新設される際に呼ばれて定年退職するまで在職。その後に原子力安全委員会委員に任命されて2000年に退官した後もまだ原子力からは縁が切れません。このように日本での初期から原子力に携わってきました。個人的に職業として選ぶ決心をしたのが20歳代半ばだったので60年近く原子力一筋に浸り切っていたことになります。

2011年3月末で原子力からもう卒業できる時が来たなと思いつつ、当時在職していた日本原子力振興財団での最終理事会に出席して挨拶をすませたその翌日、東京で東日本大震災に遭いました。その直後から原子力関連のマスコミ取材や、諸外国からの電子メー



ルなどでの問い合わせが切れ目なく、今もまだずっと縁が続いています。

事故直後には原子力発電所のことが心配で、非常電話で原子力関連機構に連絡を取り「核分裂の連鎖反応は全部止まった」との報告は受けることができたのですが、その後はもう連絡もほとんど取れないままほとんど事態が悪くなって今に至っております。初期からの原子力関係者として、本心に申し訳ないという気持ちと悔しくてならない気持ちでいっぱいです。

最近の原子力についての想いをお聞かせ下さい。

福島第一原子力発電所の事故から2年になります。この2年を経てもほとんど具体的な代替エネルギー案が出てこず、しかも原子力を扱う上でのモラルや安全性の向上を図る方向への政策もまだ具体

的に示されていません。事故そのものに対してわが国の技術をもってすれば、当面の対策から実行・実施レベルまで対応できたはずで、小事故の発生までは防げなかったでしょうが、どうして事故への拡大を防げなかったか、全く悔しい思いです。

現に非常電源を確保すべく急遽、所員が総勢で用意して太く重たい電線を人力で運搬・敷設し、危機を克服した福島第2発電所の例もあります、世界中の仲間からは「日本ともあろうものが何をやってたんだ！」と落胆にも似た声が聞こえてきます。こうした技術的信頼を裏切ったという、原子力工学に関わったものとしての嘆きが私の胸中にあります。現場を離れた身ですので今後もこれを吐露することは避けたいとは思いますが…。

この原子力発電には現在に至るまで半世紀を超える長い年月と、多大・膨大な人間のためまぬ尽力と莫大な技術開発費用をかけて行われた政策に対して、世界での日本の原子力技術への信頼はとて高いものとなっています。世界各国に原子炉の技術を輸出しているため、日本だけにとどまらず世界各国いかなる場所の原子炉にもこうした事故に対して日本が技術者派遣の態勢も整える必要があるように思います。リスクがゼロでないというのを承知の上で、開発・

推進してきた責任を負い、正念場
に「ためらわずに進め、決して逃げるな」と伝えてくれた私の恩師の
教訓をも思い出しています。

エネルギー資源ゼロの国

先の大戦突入となるきつかけの
ひとつにもなりましたね。経済封鎖、すなわちエネルギー需要が弱
みとなる時代に、米・ロ・中のよ
うにエネルギー資源がある国での
選択とは根本的に異なり、資源が
なく一億一千万の人口を抱える日
本の選択は自明のことで、石油で
2、3年の備蓄のところ、ウラン
ならば10年分蓄えられることもあ
るための原子力選択でした。マス
コミが問う原子力発電のイエス・
ノーではなく、原子力を使い続け
るリスクを負う覚悟か、原子力を
棄てるリスクを負う覚悟かの選択
なのだと思います。人口が3、
4千万人なら「原子力発電はなし」

でもいけるでしょう。

**では、現代ないし未来を担う人た
ちに通うことをお話しください。**

そうですね。誤ることを恐れ、
ひたすらにリスクを負うことを避
け、安易に安定や安全性の高いこ
とのみを比較して、それを最高の
基準にしないでほしい。誰かが成
功した後をただついて行くとか、
こうすれば大丈夫ということに安
易に従うよりも、反骨精神を持っ
て自分が思うことにリスクを負う
責任をもってほしいと思います。
リスクを負わないところに本当
の解決、発見、成長、発展はない
と思います。原子力発電所の事故
に際し、菅直人首相が5回怒鳴れ
ば、そんなことでシユンとならず
に、3回は怒鳴り返して議論を始
めるような技術者がいてはしな
かったです。

続いてほしい重厚さ・気高さ

高13 勝田保子

豊高百周年を...とお聞きし、私
の豊高時代は半世紀以上前だった
のだと、改めて思い知らされて感
慨深いものがあります。

あまり勉強もせずのん気に過ご
した日々、大学入試の折も先生

て逃げるな」はそのような志も内
包し、豊中高校を卒業する人たち
が部下を持った時、リーダーとし
てその責を全うするときの志で
あってほしいと思います。今も昔
も豊高や私が教官をしていた阪大
では、そんな教えを説く先生が多
いのではないのでしょうか。

点数稼ぎではかなわない他の高
校があるとしても、豊高には生徒
自身も、そして卒業生も実に伸び
伸びしてイヤらしいところ、セコ
イところがないように思っていま
す。何か本質の筋には譲れないと
ころを持ち、エリート高の卒業生
が同僚などに持つコンプレックス
からも解放されて、自由闊達に生
きる様子はとてもいいところだと
思っています。

に心配をおかけしたこと等が思い
出されます。今となっては三年と
いう短い期間でしたが、人の一生
の通過点として大変意義深いもの
だったと思われます。今日、卒業
後の先輩はじめ同級生がそれぞれ
の人生を立派にたどられている姿
を拝見すると、背後に伝統ある学
校で過ごしたことが目に見えなく

でも、その重さ、深さといったも
のの影響は小さくはないことで
しょう。その中で学べたというこ
とのしあわせを誇りに思います。

豊高としての、決して派手では
ないが重厚で気高い姿、それは
後々まで続いてほしいと願ってい
ます。

歌い続けよう

高24 深井(真島)玲子

「輝け風と光」で始まる豊中高校
の校歌が大好きだ。風にも光にも
なれる、自由奔放でスケールが大
きく何となくわくわくする歌詞なの
だろう。

います。私もこの地が好きで大阪
市内から越してきて現在も住んで
います。ぜひともリーダーである
ことの自覚を忘れず、しかし伸び
伸びと逃げずに進んでいってほし
いと思います。

**音楽に、かなり精通されて著作も
おありですが、それを自らの進路
にと思われるようなことはなかっ
たのでしょうか。**

まずは親が「本当に音楽が好き
なら、職業にするな」と言ってく
れたことである時期からは趣味と
割り切っていました。学生時
代に京阪神の学生の音楽鑑賞団体
(AGOTII朝日音楽友の会)の世
話役をかなり長くやって、当時の
日本を代表する音楽家たちとお付
き合いする機会が多くあり、今で
もその流れで音楽家の友人も少な
くないし、世界的に有名な音楽家
とのおつき合いもさせていただ

ています。

しかし若い頃に痛感したのは、
本当の芸術家からは片手間で作る
というような雰囲気は一切感じな
くて、音楽以外はすべてを捨てる
覚悟を感じ、その精進の厳しさを
強く感じました。音楽で飯を食
うということはとても選択できな
かったと思います。

だから好きな物理をやってきて、
私の分際、こんな私でも使ってく
れる分野があったというようなこ
との有難みが分り、それなら少
でも人様のお役に立てることも思
うような自信を持ち出したのは、
だいぶ年齢を重ねてからですが...

◆住田健二さん略歴 新制豊中高校の第1
期生。生徒自治会の初代会長。大阪大理學
部卒業。1999年JCO(東海原子力)臨界
事故では原子力安全委員長として事故現場
の陣頭指揮を執った。音楽の趣味も深くハン
ス・ホッター(ベネロベ・チューリング)の翻
訳音楽之友社がある。



一番では、あの「質実剛健これが精神」が歌われている。前向きになるにはすばらしい言葉だが、ごっこつしていて男子校のようで、いつも停滞気味の私にとっては格調が高過ぎて少ししんどい。それに比べると、一番の「協同進取ぞまたわが信念」のほうは学生時代からずっと変わらず好きだ。誰かひとりがスターになるのではなく、大勢で力を合わせて助け合い新しい事を成し遂げたり前進して行くのはすてきなことだ。

さて昨年は、日本中が山中伸弥教授のノーベル賞受賞に沸いた。彼が大阪出身なのに豊高卒業生でなかったのは残念だが、偉業はさることながら、いつも共同研究者に対して気遣いを忘れない点に優れた人間性を感じられる。これは協同進取の精神に通じるものがあると思う。

2021年に迎える創立百周年、それから、さらに未来に広がる豊中高校生と卒業生が校歌を歌



い継いで、輝かしい発展を遂げていくことを願っている。おぼあさんになった私は校歌を口ずさみ心から喜んで見つめていたい。

私の「トヨコウ百周年の夢」

高27 吉田伸一

私がトヨコウに感謝していることはただひとつ。英語の授業で「Le Petit Prince」(星の王子さま)に出会ったことです。当時の私はこの本を単に英語の教科書としか認識していませんでしたがその後人生の節目ごとに何回も読み返すうちにその意味深い内容が私の人生のバイブルとなりました。

One sees clearly only with the heart. Anything essential is invisible to the eyes.

トヨコウに対する期待は「基礎教育」。すなわち、大学受験に必要な知識ではなく人間として日本人として必要な基本教育です。人生において必要となる基本を学べる学校であってほしいと思います。

後輩に対する期待は何歳になっても勉強を続けプロフェッショナルを目指すこと。

これからの日本は日本文化に精通した国際人を育てる必要性があります。

自分自身を十分に理解したうえで自分を発信し、そして価値観の

異なる様々な人々の考え方を理解できる包容力のある人間です。

私自身も常に目標を定め試行錯誤を重ねながら毎日自分と闘い勉強も続けています。

伝統を守りつつ、革新的な授業に取り組むトヨコウであってほしいと思います。



こながつなごう豊高百年の仲間

高34 橋本恵美

高校一年時、制服と緑の豊高バッジを身につけたまま梅田に繰り出しました。その時、身知らぬ方から「豊高生ですね。私も豊高出身です。」と声をかけて頂き、大変嬉しく心強く思ったものです。

また、「豊陵会報」の中で各期の方々の近況報告欄に一番励まされています。一人一人の些細な情報が誰かを癒し勇気づける事があります。

①これから同窓会や豊陵会の度に、そのような一人一人の情報・

メッセージを数秒で良いのでビデオ撮影し、(全国、海外からも投稿できる場所を作る)動画アルバム豊高生の「顔s」としてアクセスできれば嬉しい。

②個人写真にメッセージを入れ、それをパズルのピースにして絵を描く。豊陵会員は素材を提供し、作品作りは現役生にお願いする。

③母校訪問期間が与えられ何らかの形で(各クラブで先輩対現役生交流試合等)現役生とも繋がる。など、より多くの会員の方が少しでも関わり作る百周年事業がなされると、大きな力になると思います。



更に次の百年に繋げよう

高48 野田健一

大阪の府立高校は統廃合により数が減ってきていますが、私たちが卒業した豊中高校はもうすぐ百周年を迎えようとしている事を喜ばしく思います。

私は人と人との繋がりが希薄に



昭和7年当時の校舎全景



■高29期「卒業35周年大同窓会」

11月3日ANAクラウンプラザホテル

ANAクラウンプラザホテル(大阪市)で高29期の同窓会が開催された。増賀先生(物理)、梅本先生(体育)、石田先生(国語)ら三人の恩師にもご来場いただき、総勢110人が一堂に会した。

先生方のスピーチや同窓会幹事による挨拶の後、幹事がオリジナル編集した、在校当時の体育大会や修学旅行などの画像が満載のDVDを見ながら、高校時代の思い出話で盛り上がった。

またA組からJ組の各組や、出身中学校、クラブなどに分かれての写真撮影大会もあり、大量の写真は後日、写真専用のHPにアップされた。(詳しくは、幹事や参加者にお聞きください)

今回特別に作成した「We are friends FOREVER」の言葉と銀杏の葉がデザインされたタオルの記念品は大好評! 5年後、平成29年の同窓会開催を約束して閉会した。(蛸名美佳)

■最後の「豊六会総会」神戸で開催

我々高校第6期生は一九七二年以来オリンピック年に豊六会総会を、その中間の年に年賀会を開催してきている。第11回目総会11月15日に新神戸駅そばのホテルで開催した。

我々は卒業して早や58年になり喜寿を超える年齢となった。今回の総会にも体調不全などで欠席せざるを得ない友人が多くなってきた。2年前に開催した年賀会以降に18名もの友人が他界したことも痛恨の極みである。総会の初めに彼らへ心からの冥福を祈って黙祷を捧げた。

今回は関東からの出席者七名を含め、総勢72名が一堂に会し、お互いに元気であることを確かめ合う楽しい会合となった。会の当初は組毎に別れたテーブルでの食事であったが、会が進むにつれて組を超えて旧友との楽しい会話に2時間半という時間もあっという間に過ぎた。和やかな雰囲気の中、全員で校歌を斉唱して盛況のうちに閉会した。

4年後には全員が80歳を越える年齢となるので誠に残念ではあるが、豊六会の公式行事は今回を以て最終とすることと会の繰越残金を後日、豊陵会に寄付することを出席者全員で賛成して解散した。(小口良喜)

■野球部が地域清掃に参加

12月16日、上野連合自治会

地元、上野連合自治会の「地域清掃」行事に野球部も参加(写真=同自治会提供)。30人以上の生徒が3班に分かれて1時間半ばかりかけてゴミ拾



い、沿道の草むしりなどを行なった。最後は堀田公園を掃除。当日は衆議院選挙の投票日とも重なり、沢山の方から「ありがとう」「ご苦労さま」との声をかけてもらいました。



■高3「F組会」を開催 5月15日岡町・うお浅

24年5月15日(火)正午より開催。地元でゆっくりとくつろいだ時間を過ごしました。今回は12名が集まり、「傘寿」を大いに祝いました。今年も5月14日(火)、「うお浅」で正午に開く予定です。(斎藤保夫)



■「三季会」(関東地区高3・中25回)

5月14日 日比谷公園・松本楼

好天にも恵まれ、新緑の色濃い中で総勢17人が集い、大変有意義で楽しい一刻を過ごしました。時間がもう少しあれば、と思われました。次回は未定ですが、高齢を乗り越えて開催できればいいな、と思います。

(廣井蓉二)

■豊三会総会のお知らせ

- ▼日時=平成25年11月11日(月) 14:00~17:00
- ▼場所=ヒルトン大阪(大阪駅前)
- ▼今回は最終回となりますので多数ご参加ください。
- ▼詳細は別途お知らせします。(高校3期 豊三会幹事)

■「高10期のサロン」を開設 豊中「ベルウッド」

この日に行けば同期の誰かがいるという場所を開設しました。

- ▼毎月第4土曜日。午後2時~5時
- ▼「ベルウッド」(06-6840-0606.豊中駅前。アイポリーから1分)
- ▼参加費は1,000円(ソフトドリンク)。

(長谷川能民 携帯・メール090-8652-4410)

■高10期の総会

次回は2014年4月19日・大阪駅前第1ビル「神仙閣」で去年の総会は3月18日、「ホテルグランピア大阪」で130人の参加を得て楽しい時間を持ちました。

今回は平成26年4月19日(土)正午から「神仙閣」(大阪駅前第1ビル12階。電話06-6341-4071)で開催します。更なる参加数を期待しております。(代表幹事・森國勲 電話・FAX 06-6849-2936。Morikuni68@samba.ocn.ne.jp)

同期会クラブだより



■総会バザーが取り持つチームワーク 中部支部

2008年の中部支部結成に尽力した初代書記が「本部に習ってバザーもやってみよう」。出席していた女性委員を指さして「そのこのスーパーレディ、バザーの輪郭考えてー!」。

大阪本部で長年担当されていた上神さん(高6)から懇切丁寧に教えて頂き(豊高の先輩は素敵な方ばかり)、福引き・オークションなど本部と同じ方法で2年目から出店する運びに。

中部は結成集会を含めて5回目、バザーは4回行ないました。委員も顔なじみになりチームワークも生まれ軌道に乗ってきました。総会の運営費用のためだけに直接寄付がよほど簡単なのに、あえて手間暇のかかる催しに変えて(豊高への愛ですね)、収益が出たら喜び、会が無事終わるたびに安堵感を共有しています。

その手間暇の積み重ねが委員同士のつながりを作りました。会場の一角に派手なSALEの張り紙が目立つので、出席された方は「何があるの?何やってるの?」と見に来て下さり「安いね」と、豊高生OBのお店屋さんごっこを楽しんで下さいます。店先は気楽な、他愛のないやりとりが賑やかで、胸につけた名札の自己紹介カードに目が移り、お隣同士で会話が始まり、バザーコーナーは気楽な交流のきっかけと親睦の場として役立たせてもらっています。

中部は看板娘(自称でもちょっと苦しい)の女性達が元気で良いと褒められますが、実はたぶんご家庭では愛妻家の男性委員の方々のサポートあつてのことと感謝しています。(中部支部バザー担当 高25 加納句子)

■新宮さんの「元気キャラバン閉上」

風や水など自然エネルギーで動く作品で世界的に活躍する造形作家・高8新宮晋氏のアートプロジェクト「元気キャラバン閉上」が、東日本大震災で被災した名取市閉上(ゆりあげ)で2012年8月11～19日に行われました。潮風に揺れる祈りの作品「復興に向け立ち直って欲しい」という願いが込められています。

こいのぼり型の白い布に、被災者を励ます絵やメッセージを描くという試みで、兵庫県やドイツなどから約600人が参加し約100本ののぼりが完成。子供たちの創作力満開。

また2000年から翌年にかけて、世界6か所で繰り広げられたプロジェクト「ウインドキャラバン」作品群21基も11年振りに披露され、2度目のお盆・鎮魂と、復興のお祈りをしました。200本の風車で日和山の左右斜面に作られた「元・気」の文字も印象的でした。関西地区始め、東京からも多くの新宮ファンが集まりました。

(この催しに参加した 高8 安達 清)



【上の写真=岩沼市在住の長田博司さん写す】

▲新宮さん挨拶 (バックはウインドキャラバン)



■2012「高八会」総会

平成24年4月16日(月) 18時から、千里阪急ホテルで「高八会」総会が開かれました。85名が参加し、賑やかに和気藹々とした心温まる会合となりました。総会の前には15時に30名余りが母校を訪問し、下川清一新校長からご挨拶をうけました。総会の翌日には、ゴルフ・箕面の滝散策・万博日本庭園散策・麻雀にと夫々参加し旧交を暖めました。

2014「高八会」喜寿記念総会は平成26年4月14日(月)千里阪急ホテルにて開催する予定です。全員に呼びかけての「総会」としてはこれを最後にする予定にしています。(村下(原田)克利)



■関東・豊高高八会 10月26日 日比谷松本楼

関東豊高高八会が、日比谷公園にある松本楼で開催されました。後期高齢を迎えた者や迎える間際の者など、女性4名を含む元氣一杯の26名が集まりました。早川泉さんの軽妙な司会で皆様からいろいろなお話の披露があり、大変盛り上がった会になりました。

当日は幸い大変良い天気恵まれ、二次会は日比谷公園の中で三々五々時間を忘れて話に花が咲きました。皆さん、お互いに元氣を与えたり貰ったり、来年の再会を楽しみに解散いたしました。(幹事 廣瀬正典)

■高14期「卒業50周年」と「古希」

11月16日、梅田「ハービス大阪」に100人

4年おきに実施している高校14期の第6回同窓会は、参加は来賓の田中先生を含めて参加100名の盛況で、今回の特徴は北海道・東京・長野・名古屋など遠方からの参加が多かったことでした。会は始めに総会、会食、校歌斉唱と続き、2次会にも64名が参加して夜のふけるのを忘れてくつろいだひと時を過ごしました。

今回は卒業50周年で且つ我々の古希の年ということで各自の人生や同窓会の節目であり、今後の運営について考えました。どうやって費用や手間を省いて同窓の集まりを末長く実施できるかですが、たとえば電子メールの更なる活用などが今後の活動の鍵となりそうです。今回初めて参加された方も少なからずあり50年ぶりの再会となりましたが、同年代の友人が一同に会する貴重な機会として続けられればと思っております。

(代表幹事 中村明比古)



豊陵山歩



■「豊陵山歩」の会、今後の予定

5月18日(土)=水井山▽6月15日(土)=初瀬山▽7月7日(日)=三郎ヶ岳▽7月30日(火)～8月2日(金)=北岳▽9月3日(火)～5日(木)=磐梯山▽10月5日(土)=中葛城山▽11月2日(土)=沓掛山▽12月14日(土)=笠形山▽平成26年1月18日(土)=雨山▽2月1日(土)=府庁山▽3月1日(土)=六甲縦走(続き)▽4月19日(土)=小谷山

日程・行き先を変更することがあります。

豊陵会のホームページを御覧ください。近郊の集合は午前8時阪急豊中駅前、運営費200円、問い合わせ=大久保、中村(9期)、芳野(12期)、広瀬(17期)まで。

6月2日の鎌ヶ岳は岩場の面白い山だった。8月25日からは仙丈岳へ登る。天気に恵まれて、素晴らしい展望に感激。9月は6日から大山へ。登りはじめには月がでていたが、5合目あたりから雨模様となって寒さも加わり、残念な登山になった。



■高13期同窓会 3月8日 阪急インターナショナル

引野先生(英語)、丸岡先生(体育)をお迎えし、「古稀過ぎてますます元気13期生」81名が集まり、何故か今回が初めての集合写真を撮り良い記念になりました。スクリーンに映し出された修学旅行や仮装行列の写真で大騒ぎしながら、楽しいひと時がアツという間に過ぎ、又の再会を誓ってお開きになりました。なお、最後に女性だけに雛祭りのプレゼントがあったのもサプライズでした。(谷口 邁)

■高30「卒業35周年大同窓会」の予告

- ▼日時=2013年11月3日(日=文化の日) 11時～15時。
2次会15時～17時
- ▼会場=ホテル・アイボリー
- ▼5月下旬にご案内。住所変更などは豊陵会事務局にご連絡ください。
- ▼出欠の案内は9月頃発送の予定です。(幹事=永井 裕)



■高24期の関東地区同期会 9月29日新宿・三井クラブ

2回目の同期会を開催し27名が出席しました。

1分間スピーチで仲間の近況を知ることが出来ました。2次会も27名中25名参加と盛り上がりました。

来年の選暦を無事乗り越え、みんな次回も元気で再会することを誓い散会しました。次回の幹事はD組の皆さんです。

(C組幹事 皆川靖紀・新田篤子・玉井京子)



■高17期の同窓会旅行 白川村と白山町へ

還暦以来お泊り同窓会をしています。これまでに彦根市や愛媛県へ行きました。昨年は白川村と白山町へ2泊3日の旅行。8時に、関西組は豊中から観光バスで、関東組は東京駅から新幹線が発発し、10時に岐阜羽島駅でドッキング。男性21名、女性17名の計38名。水の綺麗な郡上八幡で昼食。御母衣ダム経由で白川村へ。トヨタ白川郷自然学校で宿泊。元校長の同期の西田さんにお世話になりました。宴会は合掌造りで旅情豊かに開催。翌朝は大自然トレッキング。昼食後に白山町白峰温泉へ移動。地元在住の同期の真野夫妻にお世話になりました。翌朝は町中を散策し白山も展望。昼食は一乗谷朝倉氏遺跡で。夕刻に新幹線米原駅で関東組と別れ、名神で一路豊中へ。(廣瀬 純)



■高40期3Eの同窓会 2012年1月2日 大阪・梅田で

齊藤先生も参加してくださいました。お互いに「若いわあー」と褒め合い、懐かしい楽しい一日でした。

協力金として13,000円をお送りします。

(榎谷礼子)

まごころ葬儀を創造する。



KOEKISHA

- 監査役<社外> 森野 実彦 (高10期)
- 特別常勤顧問 中島 守 (高22期)

もしもの時は、
いつでもお電話ください。

公益社 ご葬儀相談センター

0120-567-701

ご葬儀・資料請求など24時間・365日受付。通話料無料、携帯電話OK。



公益社 千里会館 公益社 豊中会館

※2013年2月現在
※記載の内容は予告なく変更する場合があります。 1969

「豊中高校生のえほん紹介」

昨年12月、豊中の岡町・服部など市立図書館で「豊中高校生のえほん紹介」作品が展示された。

1年生の家庭科実習の一環で、毎年図書館から児童書を借り出し、生徒各人が読んだ絵本の「POP」(商品紹介の広告)を課題として作成提出するもの。3年まえから行なっておりこの1月にも各図書館から司書の講師を招いて「こどもと絵本」について授業を行なった。



会員の本

■これで仕事は iPad!

(高15丸山幸夫著=自費出版)

「68歳の筆者が iPad で著した書」と表題にあるとおり、ITコンサルタントであり女子短大でもIT関連教育に携わる著者が「iPadの基本操作」に始まって「ファイルの管理」「マイクロソフト・オフィスツールの役割の対応」まで分かりやすく述べる。これを片手に操作すれば、若者向けに偏って親切さで遅れているマニュアルや説明書の整備を補う本。

ymaru@va.u-netsurf.jp

豊陵会事務局だより

■同期会の支援を強化します

今事務局では同期会を開催したいという方々の支援を強化しています。「同期同窓会をしたいなー」と思ったら、豊陵会事務局へ電話(メールでもOKです)をするだけで、楽しい同窓会が出来るように全面的に支援をしていきたいと思っています。

事務局では最新の名簿を管理しています。相談があればその最新名簿を提供します。そして同窓会案内書の書き方の指導、案内書印刷、宛名書き、発送、などの準備作業についてもお手伝いを致します。また、事務局の部屋を同窓会準備作業室としてお貸しすることも考えています。

現在豊陵資料室部会とIT推進部会とで取り組んでおります豊中中学・豊中高校に関する資料のデジタル化と連携しまして、同窓会を盛り上げるための資料の提供についても相談に応じて編集や貸し出しをしてゆけるように準備しています。

■部会員を募集します

今豊陵会では部活動に参加していただける部会員を募集しています。総務部会・会報部会・資料室部会・IT推進部会に参加してわいわいがやがやと楽しく過ごしていただけます。奮って応募してください。関心のある方は事務局までご一報ください。また、事務局員についてもやってみたいと思われる方は遠慮なくご連絡ください。事務局の電話・FAXは 06-6849-4973 電子メールは office@houryou.org です。

落・穂・ひ・ろ・い

■「学年」ではなく「期」で表示

最近各高校で生徒を「学年」ではなく「〇期・誰それ」と表示するのが主流になってきた。

自転車の通学許可表示に「〇〇高校・〇期誰それ」というプレート、展覧会の作品に「〇期〇〇」と書かれている。そうするよこの指示はないのだが、「この方が生徒を特定表示しやすいから」というのが「流行」の理由らしい。豊高の場合は学年ごとに「色分け」をして3年間続ける方式で、先日卒業の65期生は赤系統を続けた。新3年は緑・2年は青・1年は赤を在学中継続する。

■豊高のお隣にコンビニ

去年9月からバス道・豊高校舎のすぐ南にコンビニがオープンした(写真)。昔の通学道に慣れた人には住宅続きの中に突然広い駐車スペースができて「あれ!とビックリ。店によると「梅花よりも豊高の生徒、女生徒よりも男子生徒の利用が多い」。やはり女性の方が堅実?



◆表紙の言葉 思い出の通学路の一部を色鉛筆で描いてみました。場所は明記しませんがなんとなく分かってほしいです。実は私はバス通学だったので記憶にこのシーンはないのですが、実際に今の現地に伺いこんなシーンを描いてみると懐かし楽しいスケッチになりました。通学時代には永遠に続くと思われていた何気ない時間が、今では大変貴重な思い出になっています。(高37南里吉彦)

編集部から表紙絵の募集について 本号から百周年まで「トヨコウが見える風景」をテーマにした表紙を続けます。思い出の通学道・校舎の遠景…などを自由に描いてください。編集部に照会ください。プロ・アマ、画材など一切の制限はありません。2014年4月20日号への応募をお待ちします。

編集後記

「年1回発行」になって2回目の号をお届けします。「大学入試結果」は今年3月28日までの速報を掲載しました。増えるニュース・同期会をお伝えるのに「年号」を入れるか省略するかに困っています。特にお断りがない場合は去年4月から今年3月までのことと「翻訳」して下さるようお願いいたします。同期会開催予告などは、これからの予定として間違いがないように「年」を表示します▼「私の針路」「下川校長インタビュー」「百周年…」いかがでしたか? いずれも、いきなりの「新入部員」の担当です。「手伝ってみよう!」という方。ぜひ「豊陵会報編集部」を覗いてみてください。(G)

■「豊陵会報」は次のメンバーで編集・運営を行なっています。

新メンバーの加入を歓迎します。▼高15越智克司(担当副会長)▼高8神保雅明(部会長)、高3妹尾景行(副部会長)、高9大久保孝、高9南野陽子、高14依田昌彦、高29蛸名美佳、高34橋本恵美、高37南里吉彦、高48古澤頼秋、高48野田健一▼高15丸山幸夫(IT部会長)、高13中尾寛次(事務局長)。

編集発行 豊陵会報編集部 大阪府立豊中高等学校・豊陵会事務局内
 発行人 永田 武全
 〒560-0011 豊中市上野西2丁目5番12号
 ☎(06) 6849-4973 (FAX兼用)
 ホームページ http://www.houryou.org
 メールアドレス office@houryou.org または kaihou@houryou.org
 印刷 株式会社 廣済堂

会員数 (2013年3月1日現在)	会報発行部数
総数 30,655人	発行部数 23,000部
高校 28,176人	会員発送数 21,300部
中学 1,798人	学校配布 1,200部
旧職員 480人	
併中 117人	
現職員 84人	

Fukushima

フレッシュ・バリューをあなたとともに

福島工業株式会社

代表取締役 福島 裕 (高21期)

きっと、スーパーやレストランで、
お会いしていると思います。



福島工業

検索

2013年 豊中中学・豊中高校
豊陵会総会のご案内

日時 2013年5月26日(日) 11:00～14:00(受付10:30)

会場 **ホテル アイボリー** 3階オーキッドホール
(阪急豊中駅前・☎06-6849-1111)

会費 6,000円

【ホームカミング25】卒業25年優待(高校40期生) 会費 3000円
新卒招待(高校65期生) 会費 無料



今年のゲストは豊中高校吹奏楽部の皆さんです

「私たち吹奏楽部は、現在3年生を含めると100名を超す本校で最も部員数の多いクラブになり、今年度は『熱響!～Get your heart～』を合言葉に頑張ってます。私どもは常に聞いていただく人に喜んでいただけるような演奏を心が

け、明るいサウンドやスタンドプレーなどの演出で高校生らしいパワフルなステージを作ることを心がけています。5月6日(月・祝)には定期演奏会(無料)を箕面市民会館で13時(開場)より行います。是非フルバンドでの演奏もお聞かせください。」

「豊陵会総会」の寄贈品提供のお願い

ご出席いただいた会員にとって会場でのオークション・販売等は大きな楽しみです。つきましては、会員皆様には是非とも一品でも多く寄贈品提供にご理解をいただき、ご協力をお願いいたします。

寄贈品は総会当日朝まで受付させていただきますが、準備の都合上出来るだけ**5月17日(金)**までに事務局必着でお願いいたします。

総会に出席ご希望の方は豊陵会事務局に**5月10日(金)**までにご連絡をお願いいたします。

- ・FAXの場合は、同封の用紙を使って 06-6849-4973 へ
- ・メールの場合は、office@houryou.org へ
- ・電話の場合は、06-6849-4973へ。但し月・水・金曜日の午前10時から午後3時までとなります。

東京支部総会は 6月22日(土) ハイアットリージェンシー東京で
中部支部総会は 11月 9日(土) 名商グリルで



街並みや環境との調和を図りつつ、
さらに安全で快適な事業用空間の提供を目指しています。

京阪神ビルディング株式会社

〒541-0048 大阪市中央区瓦町四丁目2番14号

TEL:06-6202-7331

取締役会長 永田 武全 (高校15期)